

各教科等の目標、見方・考え方、 資質・能力の全体構造等

目次

- **見方・考え方一覧（素案）** P2~5
- **高次の資質・能力一覧（素案）** P6~66
- **各教科等WGにおける議論の補足イメージ及び
教科の目標、見方・考え方、資質・能力の全体構造（素案）** P67~339
 - 国語WG P68~86
 - 外国語WG P87~99
 - 社会・地理歴史・公民WG P100~179
 - 算数・数学WG P180~211
 - 理科WG P212~234
 - 体育、保健体育、健康、安全WG P235~245
 - 芸術WG P246~276
 - 家庭WG P277~288
 - 生活、総合的な学習・探究の時間WG P289~296
 - 特別活動WG P297~303
 - 道徳WG P304~305
 - 情報・技術WG P306~323
 - 特別支援教育WG P324~331
 - 産業教育WG P332~339

見方・考え方一覧（素案）

※各ワーキンググループにおいて検討中のたたき台であり、今後変更の可能性がありうる

※各ワーキンググループにおける議論を踏まえ、第14回教育課程企画特別部会（令和8年2月2日）時点より表現を変更・加筆した箇所を黄色マーカー、記載を簡略化した箇所を青色マーカーにて示す

（表の煩雑化を避けるため具体的な変更履歴の表示は割愛）

見方・考え方一覧（素案）（1/3）

見方・考え方

国語		<ul style="list-style-type: none"> 自分や他者の言葉を、意味や働き、使い方や表現の意図に着目して多面的・多角的に吟味し、多様な立場や考えを理解して、丁寧に言葉を選び、よりよく伝え合うこと
外国語活動・外国語		<ul style="list-style-type: none"> 外国語及び外国語によるコミュニケーションを文化の違いや社会及び相手との関わりに着目して捉え、他者の考えを受け止めるとともに、表現等を工夫して自分の考え等を発信し、多様な他者との相互理解を図ること
社会（小学校）		<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象やその言説を、地域の空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係などに着目して捉え、よりよい社会の形成に向けて課題を多角的に考え、根拠に基づき公正に判断すること
社会（中学校）	地理	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象やその言説を、地域の空間的な広がり、地域の環境、地域間の関係などに着目して捉え、よりよい社会の形成に向けて課題を多面的・多角的に考え、根拠に基づき公正に判断すること
地理歴史（高等学校）	地理総合・地理探究	
社会（中学校）	歴史	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象やその言説を、時系列、推移、類似や差異、因果関係や現在とのつながりなどに着目して捉え、よりよい社会の形成に向けて課題を多面的・多角的に考え、根拠に基づき公正に判断すること
地理歴史（高等学校）	歴史総合・日本史探究・世界史探究	
社会（中学校）	公民	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象やその言説を、政治、法、経済などに関わる概念や理論などに着目して捉え、よりよい社会の形成に向けて課題を多面的・多角的に考え、根拠に基づき公正に判断すること
公民（高等学校）		<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象やその言説を、倫理、政治、法、経済などに関わる概念や理論などに着目して捉え、人間としての在り方生き方についての自覚を深めることや、よりよい社会の形成に向けて課題を多面的・多角的に考え、根拠に基づき公正に判断すること
算数・数学		<ul style="list-style-type: none"> 事象や言説を数理の視点から捉え、論理的、統合的・発展的、批判的に考察すること
理科		<ul style="list-style-type: none"> 自然や社会の事象・言説を、自然科学的な視点から捉え、観察・実験の結果や科学的知見などに基づいて、客観的、論理的、批判的に考察すること
体育・保健体育	体育	<ul style="list-style-type: none"> 運動やスポーツを、心身の充実に果たす役割や多様な楽しみ方の視点から捉え、自他の豊かな生活及び活力あふれる社会づくりにつなげること
	保健	<ul style="list-style-type: none"> 保健に関する課題や情報を、健康や安全に関する概念やそれに関わる原則に着目して捉え、リスクの軽減や生活の質の向上、及び健康・安全を支える環境づくりにつなげること

※総則・評価部会で示した見方・考え方の記載例

●●（当該教科で扱う事象や対象）を●●●（当該教科固有の物事を捉える視点）の視点から捉え、●●●（当該教科固有の考え方や判断の仕方）すること。

見方・考え方一覧（素案）（2/3）

見方・考え方

音楽（小学校、中学校）	音楽	<ul style="list-style-type: none"> 感性や想像力を働かせ、対象や事象を、音や音楽、文化などの視点で捉え、意味や価値を見いだすこと
芸術（高等学校）		
図画工作（小学校）	美術・工芸	<ul style="list-style-type: none"> 感性や想像力を働かせ、対象や事象を、造形的、文化的な視点で捉え、意味や価値をつくりだすこと
美術（中学校）		
芸術（高等学校）	書道	<ul style="list-style-type: none"> 感性や想像力を働かせ、対象や事象を、美を構成する要素とその働き、文化などの視点で捉え、芸術の意味や価値を追求すること
芸術（高等学校）		
家庭		<ul style="list-style-type: none"> 自分や家族の生活の営みを、地域や社会との関わりの中で持続的なものとする視点から多角的に捉え、主体的によりよい生活を創り出すこと
生活		<ul style="list-style-type: none"> 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりや他者との関係の中で捉え、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとする事
情報・技術		<ul style="list-style-type: none"> 生活や社会の問題を、技術的視点で正負の両面を含め多角的に捉え、包摂的で豊かな生活や社会の実現に向けて、情報や技術を適切に活用したり、新たな価値を創造したりすること
情報（高等学校）		<ul style="list-style-type: none"> 事象を、情報とその結び付きの視点で正負の両面を含め多角的に捉え、包摂的で豊かな生活や社会の実現に向けて、情報技術を適切に活用し、問題を発見・解決したり、新たな価値を創造したりすること
理数		<ul style="list-style-type: none"> 事象や社会の課題、言説を、数理的・科学的な視点から捉え、論理的、統合的、批判的に考察すること
総合的な学習・探究の時間		<ul style="list-style-type: none"> 実社会・実生活との関わりの中で見いだす興味・関心や問題意識に基づく課題を、横断的・総合的な視点から捉え、新たな価値を創造し、自分らしい生き方を問い続けること
特別活動		<ul style="list-style-type: none"> 自己の生活や身近な社会における課題を社会創造、自己実現及びそれらの基盤として人間関係形成の視点から捉え、社会を形成する当事者として多様な他者と協働し、自他のよりよい人生や社会生活につなげる事。

見方・考え方一覧（素案）（3/3）

見方・考え方

知的障害特別支援学校 生活	<ul style="list-style-type: none"> 社会及び自然などの対象を自分との関わりの視点から捉え、自分自身や自分の生活について考えること
知的障害特別支援学校 職業	<ul style="list-style-type: none"> 職業に係る事象を、職業分野で取り扱う内容と将来の生活や生き方をつなげて考え、よりよい職業生活や社会生活を営むための工夫を行うこと

産業教育	職業に関する教科	<ul style="list-style-type: none"> 社会や産業に関する事象を、職業に関する各教科の本質に根差した視点で捉え、職業人としての自己の成長と、社会や産業の発展につなげること
	農業	<ul style="list-style-type: none"> 農業や農業関連産業に関する事象を、生産・環境・資源の統合的な視点で捉え、職業人としての自己の成長と、農業や農業関連産業の持続的な発展につなげること
	工業	<ul style="list-style-type: none"> 工業に関する事象を、よりよいものづくりを創出する視点で捉え、職業人としての自己の成長と、社会の発展につなげること
	商業	<ul style="list-style-type: none"> 企業活動に関する事象を、利益の追求と社会的責任の視点で捉え、職業人としての自己の成長と、ビジネスの持続的な発展につなげること
	水産	<ul style="list-style-type: none"> 水産や海洋に関する事象を、海洋資源を持続的に利用する視点で捉え、職業人としての自己の成長と、水産業及び海洋関連産業の持続的な発展につなげること
	家庭	<ul style="list-style-type: none"> 生活産業に関する事象を、生活の質の向上の視点で捉え、職業人としての自己の成長と、生活産業の発展につなげること
	看護	<ul style="list-style-type: none"> 健康に関する事象を、回復の過程を支える視点で捉え、職業人としての自己の成長と、保健・医療・福祉の発展につなげること
	情報	<ul style="list-style-type: none"> 情報に関する事象を、情報の構造と働きに着目して、課題解決や価値創造の視点で捉え、職業人としての自己の成長と、情報及び情報技術を活用したよりよい社会の実現につなげること
福祉	<ul style="list-style-type: none"> 生活に関する事象を、人間の尊厳と自立の視点で捉え、職業人としての自己の成長と、地域福祉の推進につなげること 	

高次の資質・能力一覧（素案）

- ※各ワーキンググループにおいて検討中のたたき台であり、今後変更の可能性がありうる
- ※以下、「知識及び技能に関する統合的な理解」を「統合的な理解」、「思考力、判断力、表現力等の総合的な発揮」を「総合的な発揮」と記載する
- ※各ワーキンググループにおける議論を踏まえ、第14回教育課程企画特別部会（令和8年2月2日）時点より表現を変更・加筆した箇所を黄色マーカー、記載を簡略化した箇所を青色マーカーにて示す
（表の煩雑化を避けるため具体的な変更履歴の表示は割愛）

高次の資質・能力

		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと		
小学校	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮		<p>相手や状況、目的に応じて、話し方・聞き方を工夫することにより、考えや思いをよりよく伝えるとともに、他者とのやり取りを通じて自分の考えを捉え直し、広げ深めることができる。</p>	<p>相手や状況、目的に応じて、文章の書き方を工夫することにより、考えや思いをよりよく伝えることができる。</p>	<p>状況や目的に応じて、文章の読み方を工夫することにより、理解や解釈したことを踏まえて自分の考えを広げ深めることができる。</p>
	知識及び技能	統合的な理解	<p>日常生活に必要となる言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、相手や状況、目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。</p>	<p>日常生活に必要となる言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、相手や状況、目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。 (同左)</p>	<p>日常生活に必要となる言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、状況や目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。</p>	
		<p>①各領域の学習の過程で生かし深める側面</p>	<p>幅広く多様な言葉に触れ蓄えながら我が国の言語文化のもつ意義や価値に気付くことが、自己の形成、日常生活の向上、文化の創造と継承につながることを理解している。</p>			
		<p>②各領域の学習を支え文化的な知識や態度、教養として深める側面</p>				

高次の資質・能力

		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと		
中学校	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮		<p>相手や状況、目的に応じて、話し方・聞き方を工夫することにより、考えや思いをよりよく伝えるとともに、他者とのやり取りを通じて自分の考えを捉え直し、広げ深めることができる。</p>	<p>相手や状況、目的に応じて、文章の書き方を工夫することにより、考えや思いをよりよく伝えることができる。</p>	<p>状況や目的に応じて、文章の読み方を工夫することにより、理解や解釈したことを踏まえて自分の考えを広げ深めることができる。</p>
	知識及び技能	統合的な理解	①各領域の学習の過程で生かし深める側面	<p>社会生活に必要な言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、相手や状況、目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。</p>	<p>社会生活に必要な言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、相手や状況、目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。(同左)</p>	<p>社会生活に必要な言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、状況や目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。</p>
			②各領域の学習を支え文化的な知識や態度、教養として深める側面	<p>幅広く多様な言葉に触れ蓄えながら我が国の言語文化のもつ意義や価値を捉えることが、自己の形成、社会生活の向上、文化の創造と継承につながることを理解している。</p>		

高次の資質・能力

		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと		
高等学校 (現代の国語)	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮		相手や状況、目的に応じて、話し方・聞き方を工夫することにより、考えや思いをよりよく伝えるとともに、他者とのやり取りを通して自分の考えを捉え直し、広げ深めることができる。	相手や状況、目的に応じて、文章の書き方を工夫することにより、考えを論拠を明確して伝えることができる。	状況や目的に応じて、文章の読み方を工夫することにより、理解や解釈したことを踏まえて自分の考えを広げ深めることができる。
	知識及び技能	統合的な理解	①各領域の学習の過程で生かし深める側面	生涯にわたる社会生活に必要な言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、相手や状況、目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。	生涯にわたる社会生活に必要な言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、相手や状況、目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。(同左)	生涯にわたる社会生活に必要な言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、状況や目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。
			②各領域の学習を支える文化的な知識や態度、教養として深める側面	幅広く多様な言葉に触れ蓄えながら我が国の言語文化のもつ意義や価値を深く捉えることが、自己の形成、社会生活の向上、文化の創造と継承につながることを理解している。		
高等学校 (言語文化)	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮		—	相手や状況、目的に応じて、文章の書き方を工夫することにより、思いを効果的に伝えることができる。	状況や目的に応じて、文章の読み方を工夫することにより、理解や解釈したことを踏まえて自分の考えを広げ深めることができる。
	知識及び技能	統合的な理解	①各領域の学習の過程で生かし深める側面	—	生涯にわたる社会生活に必要な言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、相手や状況、目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。	生涯にわたる社会生活に必要な言葉の様々な意味や働き、使い方等を身に付け、状況や目的に応じて使うことにより、理解や思考、表現の質が高まることを理解している。
			②各領域の学習を支える文化的な知識や態度、教養として深める側面	—	幅広く多様な言葉に触れ蓄えながら我が国の言語文化のもつ意義や価値を深く捉えることが、自己の形成、社会生活の向上、文化の創造と継承につながることを理解している。	

高次の資質・能力

外国語活動	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	ごく身近な事柄について、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報などを聞き、内容を捉えることに慣れ親しむことができる。【理解する】 ・ 相手を意識しながら、自分の考えなどを話して伝えることに慣れ親しむことができる。【表現する】 ・ 相手を意識しながら、自分の考えなどを伝え合うことに慣れ親しむことができ、相手を理解しようとする。【伝え合う】
	知識及び技能	統合的な理解	音声や基本的な表現に慣れ親しむことで、日本語と外国語の音声の違い等に気付くとともに、言語や文化の違いや共通点を体験的に理解している。
小学校	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近な事柄について、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 聞いて情報を整理し、音声で十分に慣れ親しんだ表現等の意味を考えながら読むことができる。【理解する】 ・ 自分の考えなどを整理し、表現等を選んで相手に話して伝えるとともに、音声で十分に慣れ親しんだ表現等を用いて、書いて伝えることができる。【表現する】 ・ 相手の考えなどを踏まえ、自分の考えなどを、表現等を選んで伝え合うことができ、相互理解を図ることができる。【伝え合う】
	知識及び技能	統合的な理解	音声、語彙、表現及び文構造並びに【P】言語の働きなどの知識を、場面や状況に応じて組み合わせて使うことにより、英語による理解や表現の質が高まることを理解している。
中学校	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、様々な話題について、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報や考えなどを捉え、整理したり、既存の知識などと関連付けたりして、考えを形成することができる。【理解する】 ・ 情報や自分の考えなどを整理し、表現等を工夫して伝えることができる。【表現する】 ・ 相手の考えなどを受け止めながら、情報や自分の考えなどを整理し、表現等を工夫して伝え合うことができ、相互理解を図ることができる。【伝え合う】
	知識及び技能	統合的な理解	音声、語彙、表現、文構造及び文法並びに【P】言語の働きなどの知識を、場面や状況に応じて組み合わせて使うことにより、英語による理解や表現の質が高まることを理解している。

高次の資質・能力

高等学校

英 C 総合 Ⅰ	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、幅広い話題について、</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な構成や論理の展開を用いている文章や話から情報や考えなどを捉え、整理したり、既存の知識などと関連付けたりして、考えを形成してまとめることができる。【理解する】 情報や自分の考えなどを整理し、内容のまとまりなどを意識しながら表現等を工夫して伝えることができる。【表現する】 相手の考えなどを受け止めながら、情報や自分の考えなどを整理し、内容のまとまりなどを意識しながら表現等を工夫して伝え合うことができ、相互理解を図ることができる。【伝え合う】
	知識及び 技能	統合的な 理解	<p>音声、語彙、表現及び文法並びに【P】言語の働きなどの知識を、場面や状況に応じて組み合わせて使うことにより、英語による理解や表現の質が高まることを理解している。</p>
英 C 総合 Ⅱ	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、幅広い話題について、</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な構成や論理の展開を用いている文章や話から情報や考えなどを捉え、整理したり、既存の知識などと関連付けたりして、考えを形成してまとめることができる。【理解する】 情報や自分の考えなどを整理し、基本的な構成等を用いながら表現等を工夫して伝えることができる。【表現する】 相手の考えなどを受け止めながら、情報や自分の考えなどを、基本的な構成等を用いながら表現等を工夫して伝え合うことができ、相互理解を図ることができる。【伝え合う】
	知識及び 技能	統合的な 理解	<p>音声、語彙、表現及び文法並びに【P】言語の働きなどの知識を、場面や状況に応じて組み合わせて使うことにより、英語による理解や表現の質が高まることを理解している。</p>
英 C 総合 Ⅲ	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、幅広い話題について、</p> <ul style="list-style-type: none"> やや複雑で多様な構成や論理の展開を用いている文章や話から情報や考えなどを捉え、整理したり、既存の知識などと関連付けたりして、考えを形成してまとめることができる。【理解する】 情報や自分の考えなどを整理し、構成や表現等を工夫して詳しく伝えることができる。【表現する】 相手の考えなどを受け止めながら、情報や自分の考えなどを、構成や表現等を工夫して詳しく伝え合うことができ、相互理解を図ることができる。【伝え合う】
	知識及び 技能	統合的な 理解	<p>音声、語彙、表現及び文法並びに【P】言語の働きなどの知識を、場面や状況に応じて組み合わせて使うことにより、英語による理解や表現の質が高まることを理解している。</p>

高次の資質・能力

高等学校	英C 発信Ⅰ	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、幅広い話題について、 ・情報や自分の考え、意見や主張などを整理し、構成や表現等を工夫して伝えることができる。【表現する】 ・相手の考えを受け止めながら、情報や自分の考え、意見や主張などを、構成や表現等を工夫して伝え合うことができ、相互理解を図ることができる。【伝え合う】
		知識及び技能	統合的な理解	音声、語彙、表現、文法、文章の構成及び論理の展開並びに【P】言語の働きなどの知識を、場面や状況に応じて組み合わせて使うことにより、英語による理解や表現の質が高まることを理解している。
	英C 発信Ⅱ	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、幅広い話題について、 ・情報や自分の考え、意見や主張などを整理し、構成や論理の展開、表現等を工夫して伝えることができる。【表現する】 ・相手の考えを受け止めながら、情報や自分の考え、意見や主張などを、構成や論理の展開、表現等を工夫して伝え合うことができ、相互理解を図ることができる。【伝え合う】
		知識及び技能	統合的な理解	音声、語彙、表現、文法、文章の構成及び論理の展開並びに【P】言語の働きなどの知識を、場面や状況に応じて組み合わせて使うことにより、英語による理解や表現の質が高まることを理解している。
	英C 発信Ⅲ	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、幅広い話題について、 ・情報や自分の考え、意見や主張などを整理し、構成や論理の展開、表現等を工夫して詳しく伝えることができる。【表現する】 ・相手の考えを受け止めながら、情報や自分の考え、意見や主張などを、構成や論理の展開、表現等を工夫して詳しく伝え合うことができ、相互理解を図ることができる。【伝え合う】
		知識及び技能	統合的な理解	音声、語彙、表現、文法、文章の構成及び論理の展開並びに【P】言語の働きなどの知識を、場面や状況に応じて組み合わせて使うことにより、英語による理解や表現の質が高まることを理解している。

高次の資質・能力

知識及び技能
統合的な理解

思考力、判断力、表現力等
総合的な発揮

小学校

私たちの生活と
市区町村 - 市
区町村の様子

(1) 身近な
地域や市区町
村の様子

(2) 市の様
子の移り変わり

身近な地域や市区町村は、地形や交通、公共施設など様々な場所
による違いがあること、時間の経過とともに移り変わってきたことなどを
基に成り立っていることを理解する。

位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象
や人々の相互関係などの視点に着目して、市区町
村の地理的環境や移り変わり、人々の生活の変化
について考えたり、これからの市の発展を考えたりし
て、表現することができる。

私たちの生活と
市区町村 - 地
域に見られる生
産や販売の仕
事/地域の安全
を守る働き

(3) 地域に
見られる生産や
販売の仕事

(4) 地域の
安全を守る働
き

- 地域に見られる生産や販売の仕事は、地域の人々の生活と密接な
関わりをもって行われていることや消費者の多様な願いを踏まえ売り
上げを高めようと工夫して行われていることを理解する。
- 地域の安全を守る働きは、関係機関が相互に連携して緊急時に対
処する体制をとっていることや、地域の人々と協力して火災や事故
などの防止に努めていることを理解する。

- 位置や空間的な広がり、事象や人々の相互関
係などの視点に着目して、生産や販売の仕事に
ついて多角的に考え、表現することができる。
- 人々の相互関係などの視点に着目して、地域の
安全を守る活動の様子について多角的に考えたり、
社会への関わり方を選択・判断したりして、表
現することができる。

私たちの生活と
都道府県 - 都
道府県の様子

(1) 都道府
県の様子

(2) 県内の
特色ある地域
の様子

自分たちの都道府県は、地形や産業など特色があることや人々が協
力して特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めている地域
があることなどを基に成り立っていることを理解する。

位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象
や人々の相互関係などの視点に着目して、県の地
理的環境の特色や県内の地域の特色を考えて、
表現することができる。

私たちの生活と
都道府県 -
人々の健康や
生活環境を支
える事業/自然
災害から人々
を守る活動

(3) 人々の
健康や生活環
境を支える事
業

(4) 自然災
害から人々を
守る活動

- 人々の健康や生活環境を支える事業は、地域の人々の健康な生
活や生活環境の維持と向上に役立っており、地域の人々の生活を
支えていることを理解する。
- 自然災害から人々を守る活動は、これまで関係機関や地域の人々
が連携して対処してきたり、今後の災害に対して様々な備えをして、
人々を自然災害から守っていることを理解する。

- 位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事
象や人々の相互関係などの視点に着目して、
人々の健康や生活環境を支える事業について多
角的に考えたり、社会への関わり方を選択・判断
したりして、表現することができる。
- 時期や時間の経過、人々の相互関係などの視点
に着目して、自然災害から人々を守る活動の働
きを多角的に考えたり、社会への関わり方を選
択・判断したりして、表現することができる。

私たちの生活と
都道府県 - 県
内の伝統や文
化、先人の働き

(5) 県内の
伝統や文化、
先人の働き

県内の伝統や文化は、地域の人々が受け継いできたことや、地域の
発展など人々の様々な願いが込められていること、先人の働きは、地
域の人々の生活の向上に貢献したことを理解する。

位置や空間的な広がり事象や人々の相互関係な
どの視点に着目して、人々の願いや努力を考えたり、
地域の人々の生活の向上に貢献した先人の働きに
ついて考えたり、社会への関わり方を選択・判断し
たりして、表現することができる。

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	
		統合的な理解	総合的な発揮	
小学校	私たちの生活と国土 - 我が国の国土の様子	(1) 我が国の国土の様子と国民生活	我が国の国土やその領域では、その自然条件と人々の生活や産業、国土の環境保全が関連して行われていることを理解する。	位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係などの視点に着目して、自然条件と国民生活の関連や国土の環境保全について多角的に考えたり、社会への関わり方を選択・判断したりして、表現することができる。
		(2) 我が国の国土の自然環境と国民生活との関連		
	私たちの生活と国土 - 我が国の産業と情報の関わり（食料生産・工業生産・情報を活用して発展する産業） -	(3) 我が国の農業や水産業における食料生産	我が国の産業は、国土の自然条件を生かして営まれていたり、消費者の需要や社会に対応して行われたりしていることや、国民生活に大きな影響を及ぼしていることや国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解する。	位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係などの視点に着目して、産業が情報化の進展により発展してきたことや国民生活に果たす役割を考えたり、これからの産業の発展について多角的に考えたりして、表現することができる。
		(4) 我が国の工業生産		
	私たちの生活と国土 - 我が国の産業と情報の関わり（食料生産・工業生産・情報を活用して発展する産業） -	(5) 我が国の産業と情報との関わり	我が国の産業は、国土の自然条件を生かして営まれていたり、消費者の需要や社会に対応して行われたりしていることや、国民生活に大きな影響を及ぼしていることや国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解する。	位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係などの視点に着目して、産業が情報化の進展により発展してきたことや国民生活に果たす役割を考えたり、これからの産業の発展について多角的に考えたりして、表現することができる。

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
		統合的な理解	総合的な発揮
小学校	私たちの生活と国や国際社会 - 我が国の政治の働き -	(1) 我が国の政治の働き 我が国の政治は、日本国憲法の基本的な考え方に基づいて行われていることや、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図っていることを理解する。	事象や人々の相互関係などの視点に着目して、我が国の政治の働きについて、様々な面から考えたり、国民としての政治への関わり方について多角的に考えたりして、表現することができる。
	私たちの生活と国や国際社会 - 我が国の歴史上の主な事象 -	(2) 我が国の歴史上の主な事象 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、我が国は長い歴史をもち伝統や文化を育んできたことを理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解する。	時期や時間の経過などの視点に着目して、先人の業績を政治や経済、世界との関わりなどの様々な面から、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現することができる。
	私たちの生活と国や国際社会 - 国際社会における日本の役割 -	(3) グローバル化する世界と日本の役割 我が国は、他国と交流し、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であること、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解する。	位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係などの視点に着目して、国際交流の果たす役割や国際社会において我が国が果たしている役割を考えたり、世界の人々と共に生きていくために大切なことや、我が国が国際社会において果たすべき様々な役割などを多角的に考えたり選択・判断したりして、表現することができる。

高次の資質・能力

			知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
			統合的な理解	総合的な発揮
社会（地理的分野） 中学校	A 世界と日本の地域構成	(1) 地域構成	緯度や経度、世界の大陸分布や日本の領域などを対象として、 世界と日本の地域構成の特色 を理解する。	位置や分布などに関わる視点に着目して、世界と日本の空間的な広がりについて、世界や日本の諸事象や様々な地域の特色を学ぶ座標軸である地域構成を大観して、多面的・多角的に考察し、表現することができる。
		B 世界の様々な地域	(1) 世界の各地の人々の生活と環境	世界の多様な地域を対象として、世界各地の人々の生活が、自然的及び社会的条件から影響を受けたり、条件に影響を与えたりしながら多様性が生じることを理解する。
	(2) 世界の諸地域		世界の各州を対象として、地域内で見られる地球的課題と関連付けながら地域的特色を理解する。	地域間の結び付きやスケール、変容などに関わる視点に着目して、世界の各地域で見られる地球的課題の要因や影響と、地球的課題をその地域的特色や変容の過程と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現することができる。
	C 日本の様々な地域	(1) 地域調査の手法	学校周辺の地域を対象として、 地域の特色を明らかにするために地域調査の手法 を理解する。	人間生活と自然環境との関係などに関わる視点に着目して、学校周辺の地域について主題を設定し、文献や調査から地理的な事象を見出し、事象同士を関連付けて追究してまとめることを通して、地域調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現することができる。
		(2) 日本の地域的特色と地域区分	日本を複数の項目について区分することで、区分された特色ある地域から日本が構成されていることや、日本全体の地域的特色を理解する。	位置や分布、人間と自然環境との関係、スケールなどに関わる視点に着目して、複数の項目について日本を地域区分し、区分された地域の共通点や差異、分布から、日本の地域的特色を多面的・多角的に考察し、表現することができる。
		(3) 日本の諸地域	幾つかに区分した日本の諸地域を対象として、日本の諸地域の地域的特色や課題を理解する。	地域間の結び付きやスケール、変容などの視点に着目して、日本の諸地域における地域の特徴を、適切な事象を取り上げ、他の事象や課題と有機的に関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現することができる。
		(4) 地域の在り方	分野のまとめとして、適切な地域や課題を取り上げ、持続可能な社会づくりの視点から、課題解決に向けて考察、構想したことを適切に表現する手法を理解する。	地域的な課題解決の取組に関する理解を基に、地域間の結び付きやスケール、変容などの視点に着目して、地域で見られる地理的な課題について、持続可能な社会づくりの視野から、類似の課題が見られる他の地域と比較したり、関連付けたりするなどして、多面的・多角的に考察、構想し、表現することができる。

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
		統合的な理解	総合的な発揮
社会 （歴史的分野） 中学校	A 歴史との対話	(1) 歴史との対話 過去からの経緯を理解するための情報を獲得する方法や、時間軸で整理する技能を用いて、 歴史上 の人物や出来事が、過去の資料に基づいて記述されていることや、現在の身近な地域の景観や特徴が、歴史的な経緯によって形成されていることを理解する。	時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、歴史と私たちとのつながりなどの視点に着目して、小学校での学習で獲得した知識を時間軸で整理したり、地域などの空間を設定し、根拠を踏まえて現在の景観や特徴につながる過去の事象との関わりや、時代区分との関わりについて整理して考察し、表現することができる。
	B 近世までの日本とアジア	(1) 古代までの日本 列島周辺地域との関係を背景に、日本列島に国家が形成され、アジア諸地域との関係をもちながら、 政治のしくみが整えられたり 、特徴的な文化が育まれたことについて理解する。	時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などの視点に着目して、古代の日本について多面的・多角的に考察し、国家・社会の形成などについて時代の特色を大観して表現することができる。
		(2) 中世の日本 列島周辺地域との関係やユーラシアの状況を背景に、武家政治が公家や宗教を含めた多様な勢力の中で展開したことや、その中で民衆の成長により形成された社会や多様な文化について理解する。	時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などの視点に着目して、中世の日本について多面的・多角的に考察し、古代との比較などから時代の特色を大観して表現することができる。
		(3) 近世の日本 ヨーロッパの諸勢力との接触や列島周辺地域との関係を背景に、統一政権の形成や、その諸政策によって生み出された安定的なつながりが経済活動や文化の発達を促したことや、その後の国内外の情勢の変化への対応について理解する。	時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などの視点に着目して、近世の日本について多面的・多角的に考察し、中世との比較などから時代の特色を大観して表現することができる。
	C 近現代の日本と世界	(1) 近代(前半)の日本と世界 欧米諸国の動向や近隣の諸地域との関係を背景に、社会や対外的な状況の変化への対応が求められ、新たな制度や文化の導入とそれまでの社会とのつながりの中で、日本の近代国家のしくみや近代的な社会や文化が形成されたことを理解する。	時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、現在とのつながりなどの視点に着目して、近代前半の日本について多面的・多角的に考察し、それ以前との比較などから時代の特色を大観して表現することができる。
		(2) 近代(後半)の日本と世界 国際社会の動向や近隣の諸地域との関係を背景に、国際情勢の推移とその対応が政治や社会の変化を促したことや、戦争による惨禍が繰り返された経緯から国際協調の意義について理解する。	時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、現在とのつながりなどの視点に着目して、近代後半の日本について多面的・多角的に考察し、それ以前との比較などから時代の特色を大観して現代の諸課題の解決に向けた手掛かりについて構想し、表現することができる。
		(3) 現代の日本と世界 世界の動向を背景に、冷戦下の日本の政治や経済の動きと社会の形成、冷戦後の国際社会との関係について理解するとともに、それらと現在の社会とのつながりについて理解する。	時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、現在とのつながり、歴史と私たちとのつながりなどの視点に着目して、第二次世界大戦後の日本について多面的・多角的に考察し、それ以前との比較などから時代の特色を大観して現在と未来の日本や世界の在り方について構想し、表現することができる。

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	
		統合的な理解	総合的な発揮	
社会 (公民的分野) 中学校	A 私たちと現代社会	(1) 私たちが生きる現代社会と文化の特色	位置や空間的広がり、持続可能性、推移や変化などの視点に基づき、現代日本の社会を特色付ける課題について、グローバル化や文化の意義及び影響と関連付けて理解する。	位置や空間的広がり、持続可能性、推移や変化などの視点に着目して、現代社会に見られる課題が将来の政治、経済、文化、国際関係に与える影響について、具体的な事例を挙げて、考察し、表現する。
		(2) 現代社会を捉える枠組み	個人の尊厳と両性の本質的平等を基礎とする現代社会のもとで、対立と合意、効率と公正などを理解した上で、合意を定めるきまり・契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任を理解する。	対立と合意、効率と公正などの現代社会を捉える基礎となる枠組みに着目して、望ましい合意の在り方や合意を実現するために必要な事柄などについて、具体的な事例を挙げて、考察し、表現する。
	B 私たちの都経済	(1) 市場の働きと経済	経済に関する仕組みと身近な経済活動に見られる諸事象を結び付けた、経済活動の意義を理解した上で、それと関連付けて、市場の働きと経済を理解する。	分業と交換などの概念的な枠組みに着目して、より活発な経済活動と個人の尊重を両立させることが重要であることを踏まえた、豊かな経済活動の実現とその方法について、具体的な事例を挙げて、考察し、表現する。
		(2) 国民の生活と政府の役割	国や地方公共団体の財政に関する仕組みとそれらの意義などを理解した上で、それと関連付けて、すべての経済主体が連携・協働を図ることの意味を理解する。	分業と交換などの概念的な枠組みに着目して、すべての経済主体が連携・協働を図ることが効果的であることを踏まえた、現代社会に見られる課題の解決とその方法について、具体的な事例を挙げて、考察、構想し、表現する。
	C 私たちと政治	(1) 人間の尊重と日本国憲法の基本的原則	個人が尊重され協働の利益が確保される国家・社会を形成するために憲法が果たす意義を理解した上で、それと関連付けて、日本国憲法の基本原理を理解する。	個人の尊重などの概念的な枠組みに着目して、現代社会の課題を解決するために、憲法に基づいて政治が行われることや日本国憲法の基本原理が果たす意義について、具体的な事例を挙げて、考察し、表現する。
		(2) 民主政治と政治参加	国民の政治参加の意義を理解した上で、それと関連付けて、地方自治や我が国の民主政治の考え方を理解する。	個人の尊重などの概念的な枠組みに着目して、社会に参画する主体として、地方自治や我が国の民主政治の発展に寄与しようとする自覚などを育成することに向けて、政治参加に関する具体的な課題を挙げて、望ましい政治参加の在り方について考察、構想し、表現する。
	D 私たちと国際社会の諸課題	(1) 世界平和と人類の福祉の増大	国際社会に関する基本的な事項、国際社会の現状などを理解した上で、それと関連付けて、世界平和の実現と人類の福祉の増大に向けて、地球規模の諸課題の解決のために国際協調や協力などが大切であることを個人と社会の関わりを中心に理解を深める。	持続可能性などの概念的な枠組みに着目して、主体的に社会に関わることをに向けて、世界平和のために私たちにできることについて、考察、構想したことを説明したり、それらをもとに議論したりする。
		(2) よりよい社会を目指して		社会的な視点や方法等を用いて、現代の社会的な事象から課題を見いだし、社会参画を視野に入れながら、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、考察、構想し、自分の考えを説明、論述することを通して、私たちがよりよい社会を築いていくために考え続けていく新たな問いを見いだす。

高次の資質・能力

			知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
			統合的な理解	総合的な発揮
高等学校	地理総合	A 地図や地理情報システムで捉える現代世界	様々な目的や場面で役立つ地図や地理情報システム（GIS）を活用して、現代世界の地域構成の特色や国内や国家間の結び付きを理解する。	位置や分布などに関わる視点に着目して、地図や地理情報システム（GIS）などに関わる地理的技能を活用して、現代世界の地域構成や地図やGISの役割や活用の仕方を多面的・多角的に考察し、表現することができる。
		B 国際理解と国際協力	(1) 生活文化の多様性と国際理解	世界の多様な生活文化を対象として、世界の人々の生活文化が、自然及び社会的環境から影響を受けたり、環境に影響を与えたりしながら多様性が生じたり変容したりするかを理解するとともに、グローバル化の進展による自他の文化の尊重と国際理解の重要性を理解する。
	(2) 地球的課題と国際協力		世界各地で見られる様々な地球的課題を対象として、現状や要因、解決の方向性や、課題相互の関連性を捉え、持続可能な社会の実現に向けた各国の取組や、国際協力の必要性を理解する。	地域間の結び付きやスケール、変容などに関わる視点に着目して、世界各地で見られる様々な地球的課題について、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。
	C 持続可能な地域づくりと私たち	(1) 自然環境と防災	地形図やハザードマップなどを活用して、自然環境の特色と自然災害の関係性、地域性を踏まえた災害の備えや対応について理解するとともに、防災の重要性について理解する。	人間生活と自然環境との関係や変容などに関わる視点に着目して、ハザードマップなどに関わる地理的技能を活用し、自然及び社会条件との関わりなど地域性を踏まえた防災について、多面的・多角的に考察し、表現することができる。
		(2) 生活圏の調査と地域の展望	科目のまとめとして、持続可能な地域づくりを目指した生活圏の調査を踏まえ、地理的な課題の解決に向けた様々な立場からの取組や探究する手法を理解する。	持続可能な地域づくりに関する課題解決の取組の理解を基に、地域間の結び付きやスケール、変容などに関わる視点に着目して、生活圏の地理的な課題や課題解決に求められる取組を、多面的・多角的に考察、構想、表現し、よりよい社会の実現を展望することができる。

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等		
		統合的な理解	総合的な発揮		
高等学校	地理探究	A 現代世界の系統地理的考察	(1) 自然環境	地形、気候、生態系などの自然環境に関わる諸事象を対象として、空間的な規則性や傾向性を理解するとともに、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解する。	人間生活と自然環境との関係やスケールなどに関わる視点に着目して、地形、気候、生態系などの自然環境に関わる諸事象について、空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを考察し、表現することができる。
			(2) 資源、産業	資源・エネルギー、農業、工業などの資源、産業に関わる諸事象を対象として、空間的な規則性や傾向性を理解するとともに、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解する。	人間生活と自然環境との関係や地域間の結び付きなどに関わる視点に着目して、資源・エネルギー、農業、工業などの資源、産業に関わる諸事象について、空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを考察し、表現することができる。
			(3) 交通・通信、観光	交通・通信網と物流、人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象を対象として、空間的な規則性や傾向性を理解するとともに、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解する。	人間生活と自然環境との関係や地域間の結び付きなどに関わる視点に着目して、交通・通信網と物流、人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象について、空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを考察し、表現することができる。
			(4) 人口、都市・村落	人口、都市・村落などに関わる諸事象を対象として、空間的な規則性や傾向性を理解するとともに、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解する。	人間生活と自然環境との関係や地域間の結び付きなどに関わる視点に着目して、人口、都市・村落などに関わる諸事象について、空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを考察し、表現することができる。
			(5) 生活文化、民族・宗教	生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象を対象として、空間的な規則性や傾向性を理解するとともに、関連する地球的課題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解する。	人間生活と自然環境との関係や地域間の結び付きなどに関わる視点に着目して、生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを考察し、表現することができる。
	B 国際理解と国際協力	(1) 現代世界の地誌的考察	世界の諸地域は、目的による様々な指標で地域区分することが可能であることを理解し、地域には多様な側面やスケールがあるという地域概念や現代世界の多様性を理解する。	位置や分布、地域間の結び付き、スケールなどに関わる視点に着目して、世界や世界の諸地域について、目的による複数の指標に基づいて地域区分された分布図を比較し、区分された地域の共通点や差異、分布から、地域の捉え方を多面的・多角的に考察し、表現することができる。	
		(2) 現代世界の諸地域	地域区分した世界の諸地域を対象として、世界の諸地域の地域的特色や地球的課題、地域間の結び付き、地域の構造や変容を理解する。	地域間の結び付きやスケール、変容などに関わる視点に着目して、現代世界の諸地域について、世界の諸地域や地球的課題を多面的・多角的に考察し、表現することができる。	
	C 現代世界におけるこれからの日本の国土像	(1) 持続可能な国土像の探究	科目のまとめとして、日本の地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方の構想を通して、持続可能な国土像の在り方を探究する手法の重要性とその手法について理解する。	持続可能な国土像に関する課題解決の取組の理解を基に、地域間の結び付きやスケール、変容などに関わる視点に着目して、これからの日本の国土像について、地理的な課題の解決に向けた取組を考察・構想し、よりよい社会の実現を展望することができる。	

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	
		統合的な理解	総合的な発揮	
高等学校 歴史総合	A歴史の扉	(1) 歴史と私たち	現在に生きる私たちに関わる諸事象と日本や世界の歴史とのつながりを理解するとともに、過去の事象について探手がかりとなる材料である資料を考察するには、批判的な読み取りと吟味が重要であることを理解する。	諸資料を効果的に活用して、時系列、展開や変化、類似や差異、背景や原因、結果や影響、相互の関連や現在とのつながりなどの視点に着目し、身近な生活や地域にみられる諸事象と歴史とのつながりや資料と歴史の叙述の関わりを考察し、表現することができる。
		(2) 歴史の特質と資料		
	B近代化と私たち	(1) 近代化への問い	資料等の情報を基に、産業社会と国民国家の形成により生活や社会に生じた変化、それらの変化と現代的な諸課題との関係について理解する。	諸資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、現在とのつながりなどの視点に着目し、現代的な諸課題を歴史的に捉えるための枠組みを活用して近代化の歴史に存在し現代においても調整が求められる課題について多面的・多角的に考察し、表現することができる。
		(2) 結び付く世界と日本の開国		
		(3) 国民国家と明治維新		
		(4) 近代化と現代的な諸課題		
	C国際秩序の変化や大衆化と私たち	(1) 国際秩序の変化や大衆化への問い	資料等の情報を基に、国際的な結び付きの強まりによる国家間の関係性の変化や、個人や集団の社会参加の拡大により生活や社会に生じた変化、それらの変化と現代的な諸課題との関係について理解する。	諸資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、現在とのつながりなどの視点に着目し、現代的な諸課題を歴史的に捉えるための枠組みを活用して国際秩序の変化や大衆化の歴史に存在し現代においても調整が求められる課題を多面的・多角的に考察し、表現することができる。
		(2) 第一次世界大戦と大衆社会		
		(3) 経済危機と第二次世界大戦		
		(4) 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題		
	Dグローバル化と私たち	(1) グローバル化への問い	資料等の情報を基に、科学技術の革新を背景に人・商品・資本・情報等が国境を越えて一層流動するようになったことにより生活や社会に生じた変化について理解するとともに、現代的な諸課題の形成と近現代の歴史とのつながりについて理解する。	諸資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、現在とのつながりなどの視点に着目し、現代的な諸課題を歴史的に捉えるための枠組みを活用して近現代の歴史に存在し現代においても調整が求められる課題を多面的・多角的に考察したことを基に、よりよい社会の実現に向けた展望を構想し、表現することができる。
		(2) 冷戦と世界経済		
(3) 世界秩序の変容と日本				
(4) 現代的な諸課題の形成と展望				

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	
		統合的な理解	総合的な発揮	
高等学校 日本史探究	A 原始・古代の日本と東アジア	(1) 黎明期の日本列島と歴史的環境	資料等の情報を基に、歴史の転換や画期を踏まえ、環境への適応と文化の形成、列島近隣地域との交流との関係など、各自が形成した観点から古代の政治や社会と文化の特色を理解する。	多様な資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などの視点に着目し、古代の政治や社会と文化の特色について多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現することができる。
		(2) 歴史資料と原始・古代の展望		
		(3) 古代の国家・社会の展開と画期(歴史の解釈、説明、論述)		
	B 中世の日本と世界	(1) 中世への転換と歴史的環境	資料等の情報を基に、歴史の転換や画期を踏まえ、複層的な政治的権力や権威、多様な社会集団の成長とその文化との関わりなど、各自が形成した観点から中世の政治や社会と文化の特色を理解する。	多様な資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などの視点に着目し、近世の政治や社会と文化の特色について多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現することができる。
		(2) 歴史資料と中世の展望		
		(3) 中世の国家・社会の展開と画期(歴史の解釈、説明、論述)		
	C 近世の日本と世界	(1) 近世への転換と歴史的	資料等の情報を基に、歴史の転換や画期を踏まえ、統一的な政治権力や広域の情報・流通のネットワークの形成や継続による社会変化に伴う文化の変容など、各自が形成した観点から近世の政治や社会と文化の特色を理解する。	多様な資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などの視点に着目し、近世の政治や社会と文化の特色についての仮説を踏まえた主題を設定して多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現することができる。
		(2) 歴史資料と近世の展望		
		(3) 近世の国家・社会の展開と画期(歴史の解釈、説明、論述)		
	D 近現代の地域・日本と世界	(1) 近代への転換と歴史的環境	<ul style="list-style-type: none"> 資料等の情報を基に、近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの近現代の歴史の変化を踏まえ、地域社会及び日本と世界の関係、現在の社会の構造などのつながりなど、各自が形成した観点から近現代の政治や社会と文化の特色を理解する。 現代の日本の課題を歴史的な経緯から理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、現在とのつながりなどの視点に着目し、近現代の政治や社会と文化の特色について多面的・多角的に考察し、事象の意味や意義、関係性などを構造的に整理して、我が国の近現代を通じた歴史の画期を見だし、根拠を示して表現することができる。 現代の日本の課題の形成に関わる歴史について考察、構想し表現することができる。
		(2) 歴史資料と近代の展望		
		(3) 近現代の地域・日本と世界の画期と構造		
(4) 現代の日本の課題の探究				

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	
		統合的な理解	総合的な発揮	
高等学校 世界史探究	A 世界史へのまなざし	<p>(1) 地球環境から見る人類の歴史</p> <p>(2) 日常生活から見る世界の歴史</p>	<p>歴史をマクロに捉える見方とミクロに捉える見方があることを理解し、時間と空間のスケールを活用して歴史を考察する方法を理解する。</p>	<p>時期や年代、空間的な広がり、展開や変化などの視点に着目して、地球環境と人類の歴史との関わりや身の回りの諸事象と世界史との関わりを考察し、表現することができる。</p>
	B 諸地域の歴史的特質の形成	<p>(1) 諸地域の歴史的特質への問い</p> <p>(2) 古代文明の歴史的特質</p> <p>(3) 諸地域の歴史的特質</p>	<p>資料等の情報を基に、諸地域の歴史的特質への問いに照らして、世界各地に共通性と多様性をもつ諸地域が形成されたことについて理解する。</p>	<p>諸資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などに着目し、政治、経済、社会、文化の特色などから、文明や諸地域の共通性や多様性について多面的・多角的に考察し、諸地域に形成された歴史的な特質を表現することができる。</p>
	C 諸地域の交流・再編	<p>(1) 諸地域の交流・再編への問い</p> <p>(2) 結び付くユーラシアと諸地域</p> <p>(3) アジア諸地域とヨーロッパの再編</p>	<p>資料等の情報を基に、諸地域の交流・再編への問いに照らして、諸地域の交流の拡大や新たな地域世界の形成、既存の地域世界の関係の変化について構造的に理解する。</p>	<p>諸資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などに着目し、政治、経済、社会、文化の特色、それ以前との比較などから、諸地域の交流の広がりや深まりについて多面的・多角的に考察し、諸地域の交流や再編を表現することができる。</p>
	D 諸地域の結合・変容	<p>(1) 諸地域の結合・変容への問い</p> <p>(2) 世界市場の形成と諸地域の結合</p> <p>(3) 帝国主義とナショナリズムの高揚</p> <p>(4) 第二次世界大戦と諸地域の变容</p>	<p>資料等の情報を基に、諸地域の結合・変容への問いに照らして、近代以降に世界の一体化が顕著になったことについて構造的に理解する。</p>	<p>諸資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響などに着目し、政治、経済、社会、文化の特色、それ以前との比較などから、地球規模での世界の一体化と相互依存の強まりについて多面的・多角的に考察し、諸地域の結合や変容を表現することができる。</p>
	E 地球世界の課題	<p>(1) 国際機構の形成と平和への模索</p> <p>(2) 経済のグローバル化と格差の是正</p> <p>(3) 科学技術の高度化と知識基盤社会</p> <p>(4) 地球世界の課題の探究</p>	<p>資料等の情報を基に、多面的な相互依存関係を深める現代世界の特質について理解するとともに、自ら設定した主題を基に時間軸と空間軸のスケールを活用して地球世界の課題を歴史的な経緯から理解する。</p>	<p>諸資料を効果的に活用して、時期や年代、展開や変化、共通点や相違点、背景や原因、結果や影響、現代世界とのつながりなどに着目し、現代世界の特質に関わる具体的に設定した主題から歴史的に形成された地球世界の課題を多面的・多角的に考察したことを基に、よりよい社会の実現に向けた展望を構想し、表現することができる。</p>

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
		統合的な理解	総合的な発揮
A 公共の扉	(1) 公共的な空間を作る私たち	人間がよりよく生きるためには、個人として尊重されるとともに、人間として成長し、自立的な主体として社会に参画する必要があるので理解する。	個人の尊厳や人間と社会の多様性と共通性などの概念的な枠組みに着目し、自らの問題として、社会に参画する自立した主体とは何かということについて考察し、表現する。
	(2) 公共的な空間における人間としての在り方生き方	主体的に社会に参画し、他者と協働する際に選択・判断を行う手掛かりとなる考え方について、人間としての在り方生き方に関連付けて理解する。	現代の倫理的課題について、幸福、正義、公正などの概念的な枠組みに着目し、選択・判断の手掛かりとなる考え方や思考実験などを活用して考察することで、課題の本質を的確に捉え、自らも他者と共に納得できる解決方法を見いだすための糸口などについて考察し、表現する。
	(3) 公共的な空間における基本的原理	個人を尊重し、協働の利益を確保することなどが、公共的な空間を作る目的であることとの理解のもとで、それと関連付けて公共的な空間における基本的原理を理解する。	幸福、正義、公正などの人間と社会の在り方を捉える概念的な枠組みに着目して、人間が協働する理由、協働関係を妨げる要因について考察した上で、公共的な空間における基本原理が、協働のための条件や協働関係を妨げる要因を取り除く工夫として、どのような役割を果たすかということについて、具体的な事例を挙げて、考察し、表現する。
B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち		人間としての在り方生き方に関する理解を深めつつ、法、政治及び経済などに関わる仕組みの特徴及びそれらが現代の諸課題の解決にどのように役立つかということの理解のもとで、それらの仕組みの下で活動するために必要な知識を理解する。	現実社会の諸課題に関わる具体的な主題について、幸福、正義、公正などの人間と社会の在り方を捉える概念的な枠組みに着目し、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本原理などを活用して、関係する者の利害を適切に考慮した上で、考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。
	C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち		地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、幸福、正義、公正などの人間と社会の在り方を捉える概念的な枠組みに着目し、事実に基いて考察した上で、その課題を解決する方法について、関係する者の利害を適切に考慮し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、協働して考察、構想し、論拠を基に自分の考えを説明、論述することを通して、私たちがよりよい社会を築いていくために考え続けていく新たな問いを見いだす。

高等学校

公共

高次の資質・能力

		知識及び技能		思考力、判断力、表現力等	
		統合的な理解		総合的な発揮	
高等学校	倫理	A 世界史へのまなざし	(1) 人間としての在り方生き方の自覚	人間としての在り方生き方に関わる概念や理論についての理解のもとで、人間としての在り方生き方について思索を深めることが大切であることを理解する。	古今東西の先哲の考え方を手掛かりとして、人間としての在り方生き方について多面的・多角的に考察し、表現する。
			(2) 国際社会に生きる日本人としての自覚	日本人に見られる人間観、自然観、宗教観などの特質について自己との関わりについての理解のもとで、国際社会に生きる日本人としての在り方生き方について思索することが大切であることを理解する。	古来の日本人の考え方や日本の先哲の考え方を手掛かりとして、国際社会に主体的に生きる日本人としての在り方生き方について多面的・多角的に考察し、表現する。
	B 現代の諸課題と倫理	(1) 自然や科学技術に関わる諸課題と倫理		他者対話しながら、現代の諸課題を探究する活動を通して、自然や科学技術と人間との関わりについての倫理的課題を見だし、その解決に向けて倫理に関する概念や理論などを手掛かりとして多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述することを通して、私たちがよりよい社会を築いていくために探究し続けていく新たな問いを見いだす。	
		(2) 社会と文化に関わる諸課題と倫理		様々な他者との協働、共生に向けて、他者対話しながら、現代の諸課題を探究する活動を通して、社会と文化に関わる倫理的課題を見だし、その解決に向けて倫理に関する概念や理論などを手掛かりとして多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述することを通して、私たちがよりよい社会を築いていくために探究し続けていく新たな問いを見いだす。	

高次の資質・能力

			知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
			統合的な理解	総合的な発揮
高等学校	政治・経済	A 現代日本における政治・経済の諸課題	<p>個人の尊厳と基本的人権の尊重などの社会の在り方を捉える概念的な枠組みに基づき、現代日本の政治・経済、その諸課題に関わる概念や理論について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。</p>	<p>個人の尊厳と基本的人権の尊重などの概念的な枠組みに着目して、政治・経済に関わる基本原理と関連付けて、</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代日本の政治・経済の仕組みや制度とそれらの課題について、考察し、表現する。 政治・経済に関わる諸事象に見られる矛盾や対立などを見だし、その解決に向けて、望ましい現代日本の政治・経済の仕組みや制度の在り方について、考察、構想し、表現する。
		(2) 現代日本における政治・経済の諸課題の探究		
	B 国際社会の諸課題	(1) 現代の国際政治・経済	<p>現代の国際政治・経済、その諸課題に関わる概念や理論について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。</p>	<p>個人の尊厳と基本的人権の尊重などの概念的な枠組みに着目して、政治・経済に関わる基本原理と関連付けて、</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際政治・経済の仕組みや制度とそれらの課題について、考察し、表現する。 政治・経済に関わる諸事象に見られる課題などを見だし、その解決に向けて、望ましい国際政治・経済の仕組みや制度の在り方について、考察、構想し、表現する。
		(2) 国際社会の諸課題の探究	<p>合意形成や社会参画に向けて、他者と協働して持続可能な社会を形成するという観点から国際社会の課題を見だし、社会的な視点や方法等を総合的に用いて、関係する者の利害を適切に調整し、その課題の解決の在り方について、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、考察、構想し、自分の考えを広い視野から説明、論述することを通して、私たちがよりよい社会を築いていくために探究し続けていく新たな問いを見いだす。</p>	

高次の資質・能力

		数と式			
		数・量		式	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		<ul style="list-style-type: none"> 数は、量の大きさや順序を表し、数を使うことで、大小を比べたり、計算したりできることを理解する。 数は、既習の数の表し方や計算の仕方に基づいて、数の範囲を整数、小数、分数に広げることで、数を使って考えられる対象が広がることを理解する。 量は、単位を基にすることで、大きさを測って数で表したり、その数を用いて異なるものの大きさを比べたりすることができることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 数のまとまりや表し方の仕組み、計算に関して成り立つ性質に着目し、数の大きさの比べ方、表し方、計算の仕方を考察して、問題の解決に生かす。 長さ、かさ、広さといった量の特徴に着目し、目的に応じて適切な単位や計器を選んで測定することで、量の大きさを数で表現したり、その数を基に比べたりする。 	<p>式は、数と記号を使って、数量や数量の関係関係を簡潔にわかりやすく表せることを理解する。</p>	<p>事象における数量の関係や計算の意味に着目し、式の表し方や計算の結果について考察する。</p>
中学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		<ul style="list-style-type: none"> 数は、量の大きさ、順序を表し、大小比較したり、計算したりできることを理解する。 数は、既習の数の表現や計算と関連付けて範囲を拡張することで、より広範な事象を考察できるようにすることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 数の範囲に着目し、数の表し方や大きさの比べ方を考察し、大小比較や計算などに生かす。 計算に関して成り立つ性質に着目し、拡張した数の計算の仕方について考察したり、拡張した数の計算を問題の解決に生かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字や文字式は、数量や数量の関係関係を簡潔・明瞭かつ一般的に表し、目的に応じた形に変形することで、数量や数量の関係について説明できることを理解する。 方程式は、等しい数量の関係を表し、条件を満たす値を形式的に求められることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算に関して成り立つ性質に着目し、文字式の計算の仕方について考察し、式の計算を問題の解決に生かす。 事象における数量や数量の関係に着目し、式で表し、変形して結果を得るとともに、その結果を解釈する。
高等学校	数学Ⅰ	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
				<p>式は、数量や数量の関係関係を簡潔・明瞭かつ一般的に表し、目的に応じた形に変形することで、数量や数量の関係について説明したり、条件を満たす値の範囲を形式的に求めたりできることを理解する。</p>	<p>事象における数量や数量の関係に着目し、式で表現し、変形して結果を得るとともに、その結果を解釈する。</p>

高次の資質・能力

図形

図形の性質

図形の計量

知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

統合的な理解

総合的な発揮

統合的な理解

総合的な発揮

小学校

図形は、頂点、辺、角、面などの構成要素やそれらの位置関係、二つの図形間の関係によって説明することができ、それに基づいて、図形を分類したり、作ったりできることを理解する。

図形は、頂点、辺、角、面などの構成要素やそれらの位置関係、二つの図形間の関係に着目し、図形の構成の仕方や性質を考察して、それを他の図形にも活用したり、図形の計量の考察に生かしたりする。

図形は、辺の長さや角の大きさを数量で捉えることができ、それを用いると、平面や立体の図形における面積、体積、角度などの直接測れない量を求めたり、平面や立体に関する様々な問題を考えたりできることを理解する。

- 図形の辺や角といった構成要素や、辺や面の平行や垂直といった位置関係に着目し、辺や角を数量で捉え、その数量を用いて処理して、得られた結果を解釈する。
- 図形を計量した過程を一般化し、公式を導く。

中学校

統合的な理解

総合的な発揮

統合的な理解

総合的な発揮

図形は、構成要素やそれらの位置関係、図形間の関係によって特徴づけることができ、それに基づいて、分類したり、構成したりできることを理解する。

図形の構成要素とそれらの位置関係、図形間の関係に着目し、図形の構成の仕方や性質を考察し、それを図形の計量や証明、事象の考察に生かす。

図形は、構成要素やその間の関係を数量的に捉えることができ、それに基づいて、直接測れない量を求めたり、平面や空間における様々な問題を考察したりできることを理解する。

- 事象における形、大きさ、位置関係に着目し、図形として捉え、数量的に処理し、得られた結果を解釈する。
- 図形を計量した過程や結果を基に一般化し、定理や公式を導く。

統合的な理解

総合的な発揮

統合的な理解

総合的な発揮

高等学校

数学Ⅰ

図形は、構成要素やその間の関係を数量的に捉えることができ、それに基づいて、直接測れない量を求めたり、平面や空間における様々な問題を考察したりできることを理解する。

- 事象における形及び長さや角度の間の関係に着目し、図形として捉え、数量的に処理して、得られた結果を解釈する。
- 事象を考察した過程や結果を基に拡張したり一般化したりし、定理や公式を導く。

高次の資質・能力

変化と関係

割合と比

関数

知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

統合的な理解

総合的な発揮

統合的な理解

総合的な発揮

小学校

単位量あたりの大きさや割合、比は、二つの数量の関係を数で表したものであり、その数を用いて、二つの数量の関係どうしを比べられることを理解する。

事象における二つの数量の関係に着目し、比べ方を考察して、判断に生かす。

伴って変わる二つの数量は、一方の数量ともう一方の数量の変化と対応の関係によって説明でき、それに基づいて、未知の数量を予測できることを理解する。

事象における伴って変わる二つの数量の関係に着目し、表、式、グラフを用いて表現・処理して得られた結果を、事象に照らして解釈する。

統合的な理解

総合的な発揮

統合的な理解

総合的な発揮

中学校

関数は、一方の値を決めると他方の値がただ一つに決まる対応として数量間の関係を扱い、事象の変化を把握したり予測したりできることを理解する。

事象において、ある数量とそれに関係する別の数量との関係に着目し、関数として捉え、表、式、グラフを相互に関連付けて表現・処理し、得られた結果を事象に即して解釈する。

統合的な理解

総合的な発揮

統合的な理解

総合的な発揮

高等学校

数学Ⅰ

- 関数は、一方の値を決めると他方の値がただ一つに決まる対応関係として数量間の関係を扱い、事象の変化を把握したり予測したりできることを理解する。
- 関数のグラフは、方程式や不等式の解を、軸や他のグラフとの位置関係として表せることを理解する。

事象において、ある数量とそれに関係する別の数量との関係に着目し、関数として捉え、表、式、グラフを相互に関連付けて表現・処理し、得られた結果を事象に即して解釈する。

高次の資質・能力

		データと確からしさ			
		場合の数と確率		統計	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		場合の数は、漏れや重複がないように効率よく数え上げた起こり得る場合の総数であり、事象が起こり得る場合に分けて整理できることを理解する。	事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、漏れや重複なく調べる方法を考えて、起こり得る場合を整理する。	データは、身の回りの事象を数量で表現し、目的に応じて表やグラフなどを用いて表して、その特徴や傾向を捉えることで、判断の根拠にできることを理解する。	事象におけるデータの特徴や傾向に着目し、目的に応じてデータを収集したり分析手法を選択したりして判断するとともに、その判断が適切かどうか吟味する。
中学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		確率は、ある事象の起こりやすさを数値で表現し、不確定な事象の判断の根拠にできることを理解する。	事象の起こりやすさに着目し、それを数値で表して把握し、未知の状況について予測したり判断したりする。	<ul style="list-style-type: none"> データの分布は、値の集まり方や散らばり具合の様子を表し、その特徴を捉えることで、判断の根拠にできることを理解する。 標本調査は、一部のデータに基づいて全体の傾向を推測できるとともに、標本調査では予測や判断に誤りが生じる可能性があることを理解する。 	事象におけるデータの分布に着目し、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりして分析し、判断するとともに、その妥当性について吟味する。
高等学校	数学Ⅰ	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
				事象におけるデータの変動や確からしさに着目し、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりして分析し、判断するとともに、その妥当性について吟味する。	事象におけるデータの変動や確からしさに着目し、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりして分析し、判断するとともに、その妥当性について吟味する。

高次の資質・能力

		論証	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校		統合的な理解	総合的な発揮
中学校		統合的な理解	総合的な発揮
		証明は、既に正しいと認められた事柄を基にして、論理的に結論を導くことにより、性質が常に成り立つことを説明できることを理解する。	事象から性質などを推測したり、推測された性質などを証明したりするとともに、その仮定や結論を振り返って新たな性質を推測し、元の事象と関連付けて考察する。
高等学校	数学 I	統合的な理解	総合的な発揮
		証明は、条件を満たす対象を集合、その包含関係を命題として捉えることにより、条件を満たすすべての対象において性質が成り立つことを論理的に保証できることを理解する。	事象における条件に着目し、条件の関係を集合の包含関係として命題に表し、その真偽について論理的に考察し説明するとともに、その過程や結論を振り返って新たな性質などを推測し、元の事象と関連付けて考察する。

高次の資質・能力

		社会を読み解く数学	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校		統合的な理解	総合的な発揮
中学校		統合的な理解	総合的な発揮
高等学校	数学Ⅰ	数理モデルは、日常生活や社会の事象を目的に応じた条件や仮定の下で数学的に表現したものであり、それをよりよい判断や意思決定に生かせることを理解する。	日常生活や社会の事象における数学的な構造に着目し、数学の問題として表現して解決するとともに、得られた結果を解釈し、その妥当性や限界を吟味して、判断や意思決定に生かす。

高次の資質・能力

		数学ガイダンス（仮称）	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
中学校		統合的な理解	総合的な発揮
		<p>数学は、日常生活や社会などの様々な事象を読み解く言語であり、数量や図形、変化と関係、データと確からしさなどに着目して事象を捉え、論理的、統合的・発展的、批判的な考察を可能にすることを理解する。</p>	<p>事象における数量や図形、変化と関係、データと確からしさなどに着目し、判断したり説明したりするとともに、日常生活や社会と数学のかかわりや数学の概念について考察を深める。</p>
高等学校	数学Ⅰ	統合的な理解	総合的な発揮
		<p>数学は、人間が生活や社会の中で生まれる問いに向き合う中で創り出し、文化として継承・発展させてきたものであり、数量や図形、変化と関係、データと確からしさなどに着目して事象を捉え、論理的、統合的・発展的、批判的な考察を可能にすることを理解する。</p>	<p>事象における数量や図形、変化と関係、データと確からしさなどに着目し、判断したり説明したりするとともに、職業と数学のかかわりや数学の概念について考察を深める。</p>

高次の資質・能力

数と式		数と式 及び 図形		変化と関係					
式		図形と方程式		指数関数・対数関数		三角関数		微分法・積分法	
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
<p>式の計算は、既習の四則計算や計算に関して成り立つ性質に基づいており、一定の手順にしたがって目的に応じた形に整理できることを理解する。</p>	<p>計算に関して成り立つ性質に着目し、式の計算の仕方について考察し、その計算を問題の解決に生かす。</p>	<p>図形は、条件を満たす点の集合として扱うことができ、それに基づいて、図形を式で表して計算可能にしたり、条件を図形で表して把握したりできることを理解する。</p>	<p>図形の構成要素間の関係や、事象における数量と図形の関係に着目し、図形を式で表したり、条件を図形で表したりして処理し、得られた結果を解釈する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 指数関数は、一定の比で変化する関係を表し、急激に増減する事象の変化を把握したり予測したりできることを理解する。 対数関数は、ある数を底の累乗で表す際の指数を与え、乗法的な関係を加法的な関係に直して扱いやすくなることを理解する。 	<p>事象における一定の比で増減する数量関係に着目し、指数関数や対数関数として捉え、表、式、グラフを相互に関連付けて表現・処理し、得られた結果を事象に即して解釈する。</p>	<p>三角関数は、角度とそれに対応する数値の関係を表し、周期的な事象を把握したり予測したりできることを理解する。</p>	<p>事象における周期性に着目し、三角関数として捉え、表、式、グラフを相互に関連付けて表現・処理し、得られた結果を事象に即して解釈する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 微分は、関数を局所的に一次関数で近似して扱い、それにより関数の変化の様子を明らかにできることを理解する。 積分は、ある区間にわたる関数の値の累積を微分との関係の下で扱い、それにより直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を捉えられることを理解する。 	<p>事象における数量の局所的な変化やそれと累積の関係に着目し、関数を用いて表現・処理し、得られた結果を解釈する。</p>

高等学校

数学Ⅱ

高次の資質・能力

		変化と関係					
		極限		微分法		積分法	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
高等学校	数学Ⅲ	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		<p>極限は、数列や関数の値がある値に限りなく近づいていく状態であり、連続的な変化や無限に続く過程を扱えることを理解する。</p>	<p>事象における数量の変化の様子やある値の近くでのふるまいに着目し、式とグラフを相互に関連付けて表現・処理し、得られた結果を解釈する。</p>	<p>微分法は、関数を局所的に一次関数で近似して扱い、それにより、様々な関数の変化の様子を明らかにできることを理解する。</p>	<p>事象における数量の局所的・大域的な変化に着目し、関数とその導関数の関係を用いて処理し、得られた結果を解釈する。</p>	<p>積分法は、連続的に変化する量を微小な変化量の和の極限として扱い、その値を微分との関係に基づいて計算することにより、計量したり変化する量の総和などを求めたりできることを理解する。</p>	<p>事象における局所的な量や変化の集積に着目し、それらを積分を用いて捉え、微分との関係に基づいて処理し、得られた結果を解釈する。</p>

高次の資質・能力

		数と式		図形		数と式 及び 図形	
		行列		幾何ベクトル		複素数と複素数平面	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
高等学校	新科目	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		<p>行列は、多次元の数量を一括的に表現して扱い、複数の関係をまとめて表したり、データを変換したりできることを理解する。</p>	<p>事象における多次元の数量やそれらの間の関係に着目し、行列に表現し、一括的に処理して、得られた結果を解釈する。</p>	<p>幾何ベクトルは、方向と大きさを持つ量を図的に表し、平面や空間における図形の位置や方向、長さや角度の関係を統一的に扱えることを理解する。</p>	<p>事象における向き、大きさ、位置に着目し、ベクトルとして捉えて表現・処理し、得られた結果を解釈するとともに、拡張すること。</p>	<p>複素数は、方程式の解として実数を拡張した数であり、二つの実数を用いて表されることで複素数平面上の点に対応付けられ、方程式について図形を用いて調べたり、平面上の回転を表現したりできることを理解する。</p>	<p>事象における数量の関係や、向き、大きさ、位置に着目し、複素数及び複素数平面上の点として相互に関連付けて表現・処理し、得られた結果を解釈する。</p>

高次の資質・能力

		変化と関係		データと確からしさ			
		数列		場合の数と確率		統計	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
高等学校	新科目	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		<ul style="list-style-type: none"> 数列は、自然数に対応して定まる数の列として離散的な変化や対応の規則性を表し、局所的な規則に基づいて全体的な変化の様子を捉えられることを理解する。 数学的帰納法は、自然数についての命題が、最初の数で成り立ち、さらに任意の数で成り立つならその次の数でも成り立つことを示すことによって、すべての自然数で成り立つと結論づける証明方法であることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 事象における離散的な変化や再帰関係に着目し、それらの規則性や累積を一般項、和、漸化式を用いて表現・処理し、得られた結果を解釈する。 自然数についての性質などを推測し、命題として表し、数学的帰納法で証明するとともに、その過程や結論を振り返って新たな性質などを推測し、元の事象と関連付けて考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> 場合の数は、何を一つの場合とみなすかを明確にすることでもれや重複がないように数え上げられ、それにより、複雑な事象を構造化して数量的に把握できることを理解する。 確率は、ある事象の起こりやすさを数値で表し、不確定な事象の判断の根拠にできることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 事象の構造に着目し、場合をもれなく重複なく整理することで場合の数を数え上げ、得られた結果を解釈する。 事象の起こりやすさに着目し、数値で表して把握することにより、未知の状況について予測したり判断したりする。 	<p>統計的な推測は、標本から母集団について推測するときの確からしさを確率で捉え、母集団の傾向の考察に利用できることを理解する。</p>	<p>事象における母集団と標本の関係に着目し、調査の前提や方法の限界を踏まえて、母集団の傾向を推測したり、結果の妥当性について吟味したりする。</p>

高次の資質・能力

	作用と変化		空間における伝搬		保存とエネルギー変換	
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	力には種類があること、力が働くと運動が変化することを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	光と音は空間を伝わり、その伝わり方には特徴があることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	電流の流れ方には特徴があること、エネルギーは変換できることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。
中学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	<ul style="list-style-type: none"> 力は物体の運動状態を変化させることを理解する。 電流と磁場には関係があることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	光と音の伝わり方には規則性があることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 電気回路における電圧、電流及び抵抗の間には規則性があることを理解する。 エネルギーは変換されたり保存されたりすることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。
高等学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	物体に作用する力と物体の運動状態の間には規則性があることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	波は振動の伝搬であることを理解する	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーは変換されたり保存されたりすることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。
物理	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
<ul style="list-style-type: none"> 力学的な力と電磁気学的な力には共通性があることを理解する。 荷電と電場や磁場との間には、規則性があることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 波で生じる現象を理解する。 電子や光は波と粒子の二重性をもつことを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 運動量やエネルギーは保存することを理解する。 直流回路と交流回路には特徴があることを理解する。 質量とエネルギーには等価性があることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物理現象の特徴を見いだして表現することができる。	

高次の資質・能力

	物質の構成		物質の性質		物質の化学変化	
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	物質が粒子で構成されていることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。	空気や水、金属の性質には共通点や相違点があることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。	化学反応によって物質が変化することを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。
中学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	物質を、原子・分子、イオンと関連付けて理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。	物質の性質は、原子や分子の状態によって変化することを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。	化学反応においては、反応の前後で原子の数が保存されること、反応には熱が関係していることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。
高等学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	<ul style="list-style-type: none"> 原子の性質は、原子核を構成する陽子と中性子、電子配置により特徴付けられることを理解する。 物質の量を原子や分子などの個数として捉えることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 物質の性質は、元素の組成や構成原子の電子の状態により特徴付けられることを理解する。 物質の状態は、構成する原子や分子の熱運動と関係があることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 化学反応は、物質量（原子や分子の数）で捉える必要があること理解する。 化学反応は、物質間の電子の授受が関係していることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。
化学	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	元素は、電子配置の特徴によって整理できることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 物質の状態とその変化は、分子間力や化学結合、状態間の平衡と関係があることを理解する。 無機物質や有機化合物の性質を理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 物質の化学反応は、エネルギーや化学平衡と関係があることを理解する。 無機物質や有機化合物における反応の特徴を理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、物質の特徴を見いだして表現することができる。

高次の資質・能力

	生物の構造と機能		生命の連続性		生物と環境の関わり	
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	生物には基本的な体のつくりと働きがあることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。	植物と動物の成長の過程を通して、生命の連続性があることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。	生物と環境の間には関係性があることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。
中学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	<ul style="list-style-type: none"> 生物は多様であるが、共通点をもつことを理解する。 生物の体のつくりと働きには特徴や関係性があり、これらのつくりと働きによって生命活動が行われていることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。	生物の殖え方、遺伝現象、生物の進化には特徴や規則性、関係性があり、生命の連続性があることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 自然界には、生物どうしの関係や生物と環境との間に関係性があることを理解する。 自然界のつり合いが重要であることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。
高等学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	<ul style="list-style-type: none"> 生物は多様でありながら、「細胞が基本的な単位である」、「エネルギーを利用する」という共通性をもっていることを理解する。 ヒトの体は、神経系と内分泌系による調節や免疫の働きなどによって調節され、生命活動が行われていることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。	生物は多様でありながら、「遺伝物質としてDNAがあり自己複製する」という共通性をもっていることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 生態系における、生物の多様性及び生物と環境との関係性を理解する。 生態系の保全の重要性について理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。
生物	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	<ul style="list-style-type: none"> 生物の体内には生命を維持するために必要な物質や細胞があり、そこで化学反応が起こることによって生命活動が行われていることを理解する。 生物は環境変化に対して反応したり、行動したりすることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 生物の進化は蓄積された遺伝子の変化の結果であることを理解する。 遺伝子の情報が発現することによって細胞や生物が特有の性質をもつことを理解する。 発生は遺伝子発現が関わっていることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 生態系における個体群内の関係性と個体群間の関係性を理解する。 生態系における物質生産と物質循環を理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、生物や生物現象の特徴を見いだして表現することができる。

高次の資質・能力

		地球の内部と地表面の変動		地球の大気と水の循環		地球と天体の運動	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		流水の働きや火山、地震などによって、地表が変化することを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	天気や時間とともに変化することを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	太陽や月などの天体があり、それが見える位置は時間とともに移動することを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。
中学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		<ul style="list-style-type: none"> 地層から、過去の様子を知ることができることを理解する。 地球内部の活動に起因する地震や火山活動などが、日本列島に影響を与えていることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 霧や雲の発生などの天気の変化が起きる理由を理解する。 日本列島の気象は、周囲の海洋の影響を受けていることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	太陽系には地球を含む様々な天体があること、太陽系の天体の動きと地球からの見え方を理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。
高等学校	地学基礎	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		<ul style="list-style-type: none"> プレートの運動によって、地震や火山活動が生じていることを理解する。 古生物の活動と地球環境は相互に影響を及ぼしていることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	地球における様々なエネルギーの出入りや移動について、全体としてエネルギーの収支はつりあっていることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 宇宙、太陽系、地球の誕生について理解する。 地球には生命が生まれる条件が備わっていたことを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。
	地学	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	<ul style="list-style-type: none"> 地球の形状や内部構造は、重力や地震波などによって推測できることを理解する。 地球の歴史を通して、地球内部の活動によって、地表が大きく変化してきたことを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 大気や海洋は層構造をしていることを理解する。 日本や世界の気象は、地形に加え、大気と海洋の大循環や大規模な現象によって影響を受けていることを理解する。 	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	地球上での視運動から天体運動の規則性を見いだすことができることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、地球や地球を取り巻く環境の特徴を見いだして表現することができる。	

高次の資質・能力

		全分野	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
高等学校	科学と人間生活	統合的な理解	総合的な発揮
		科学の発展が今日の人間生活にどのように貢献してきたかを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、科学と人間生活の関係を見いだして表現することができる。

		物理分野		化学分野		生物分野		地学分野	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
高等学校	科学と人間生活	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
		光や熱の性質が人間生活と関わっていることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、科学技術と人間生活の関係を見いだして表現することができる。	材料や衣料と食品が人間生活と関わっていることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、科学技術と人間生活の関係を見いだして表現することができる。	ヒトの生命現象や微生物の特徴が人間生活と関わっていることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、科学技術と人間生活の関係を見いだして表現することができる。	太陽と地球や、自然景観と自然災害が人間生活に関わっていることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、科学技術と人間生活の関係を見いだして表現することができる。

高次の資質・能力

		科学ガイダンス（仮称）	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
中学校	統合的な理解	統合的な理解	総合的な発揮
	理科で学ぶことが日常生活や社会とつながっていること、科学的に探究するために前提となる条件や手続きがあることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、自然の事物・現象における規則性や関係性、特徴を見いだして表現することができる。	
高等学校	統合的な理解	統合的な理解	総合的な発揮
	理科で学ぶことが社会や研究とつながっていること、科学的な探究には、課題を科学的に解決するための手法や進め方、守るべき倫理があることを理解する。	科学的に探究する学習活動を通して、自然の事物・現象における規則性や関係性、特徴を見いだして表現することができる。	

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
高等学校	理数探究基礎	統合的な理解	統合的な発揮
		探究には、守るべき倫理とともに課題を数理的・科学的に解決するための手法や進め方があり、それらを踏まえることで、課題の解決につながることを理解する。	事象について課題を設定し、数理的・科学的な手法を用いて解決を図り、その過程や結果を適切に表現する。
	理数探究	統合的な理解	統合的な発揮
		探究は、自ら設定した課題について、研究倫理を踏まえながら数理的・科学的な手法を用い、他者と議論することで、新たな価値の創造につながることを理解する。	知的好奇心や問題意識に基づいて課題を設定し、数理的・科学的な手法を用いて解決を図り、その過程や成果を適切に表現して議論し、探究を深める。

高次の資質・能力

	体づくり運動系、体づくり運動		器械運動系、器械運動		陸上運動系、陸上競技		水泳運動系、水泳	
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	体ほぐしの運動や体の動きを高める運動は、心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさを味わったり体の動きを高めたりすることを理解する	心身の状態等に応じて、運動の行い方を工夫するとともに、誰もが楽しく安心して運動に取り組むことができるような行い方を選ぶ	器械・器具の特性に応じた非日常的な動き（回転、支持、逆さの姿勢等）を身に付ける中で、様々な運動に通じる運動感覚を養うことができることを理解する	器械・器具の特性等に応じて、自己の課題の解決の仕方を工夫するとともに、誰もが楽しく安心して運動に取り組むことができるような行い方を選ぶ	走る、跳ぶなどの運動に取り組む中で、動きを組み合わせることにより合理的に体を動かすことができることを理解する	走・跳等の特性に応じて、自己の課題の解決の仕方や競争・記録への挑戦の仕方を工夫するとともに、誰もが楽しく安心して運動に取り組むことができるような行い方を選ぶ	水中における特性を生かした動き（浮く、呼吸する、進む）に取り組む中で、環境の特性を生かした動きを組み合わせることで合理的な運動ができることを理解する	水の中での活動の特性に応じて、自己の課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫するとともに、誰もが楽しく安心して運動に取り組むことができるような行い方を選ぶ
中学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	体ほぐしの運動や体の動きを高める運動は、心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさを味わったり体の動きを高めるとともに、計画的に実生活に取り入れることで、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図ることにつながることを理解する	心身の状況等に応じて、誰もが体を動かす楽しさや心地よさを味わったり運動を計画するために必要なことを考え、運動を通して仲間と関わる方法や運動の組合せを工夫する	器械・器具の特性に応じた非日常的な動き（回転、支持、逆さの姿勢等）が滑らかにできるようになる中で、様々な運動に通じる運動感覚を養うことができることを理解する	器械・器具の特性等に応じて、誰もが器械運動の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら技を習得する練習方法や演技構成を工夫する	走る、跳ぶなどの運動に取り組む中で、動きを組み合わせることにより合理的で心地よく運動ができることを理解する	走・跳の特性等に応じて、誰もが陸上運動の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら効率的な動きや効率的な動きを習得する練習方法や競争の仕方を工夫する	水中における特性を生かした泳ぎに取り組む中で、環境の特性を生かした動きを組み合わせることで合理的で心地よく運動ができることを理解する	泳法の特性等に応じて、誰もが水泳運動の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら効率的な泳ぎなどの習得方法を工夫する
高等学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	体づくり運動は、心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができるとともに、計画的に実生活に取り入れることで、生涯にわたる健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図ることにつながることを理解する	心身の状況等に応じて、誰もが体を動かす楽しさや心地よさを味わったり運動を計画するために必要なことを考え、運動を通して仲間と関わる方法や運動の組合せを合理的、計画的に工夫する	器械・器具の特性に応じた非日常的な動き（回転、支持、逆さの姿勢等）が滑らかに安定してできるようになる中で、様々な運動に通じる運動感覚を養うことができることを理解する	器械・器具の特性等に応じて、誰もが器械運動の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら技を習得する練習方法や演技構成を合理的、計画的な解決に向けて工夫する	走る、跳ぶ、投げるなどの運動に取り組む中で、動きを組み合わせることにより効率的で心地よく運動ができることを理解する	走・跳・投の特性等に応じて、誰もが陸上競技の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら効率的な動きを習得する練習方法や競争の仕方を合理的、計画的な解決に向けて工夫する	水中における特性を生かした泳ぎに取り組む中で、環境の特性を生かした動きを組み合わせることで効率的で心地よく運動ができることを理解する	泳法の特性等に応じて、誰もが水泳の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら効率的な泳ぎなどの習得方法を合理的、計画的な解決に向けて工夫する

高次の資質・能力

	ボール運動系、球技		武道		表現運動系、ダンス		体育理論	
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	ゲームの特性等に応じて、ボールに関する操作及び仲間と連携した動きでゲームを展開することにより、仲間とともに一層楽しさや喜びを味わうことができることを理解する	ゲームの特性等に応じて、誰もがゲームの楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、ルールや作戦、運動の取り組み方等を選ぶ	—	—	即興的な動きやリズムに乗った動きができるようになる中で、自己の身体を通して、心身を解放した表現ができることを理解する	表現やダンスの特性等に応じて、自己の課題の解決の仕方を工夫するとともに、誰もが楽しく安心して表現に取り組むことができるような発表・交流の仕方を工夫する	—	—
中学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	ゲームの特性等に応じて、ボール等に関する操作及び仲間と連携した動きで攻防を展開し、勝敗を競うことにより、仲間とともに一層楽しさや喜びを味わうことができることを理解する	ゲームの特性等に応じて、誰もが攻防の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら練習方法や作戦、攻防の展開を工夫する	武道の特性等に応じて、自分や相手の力を効率的に使う基本的な攻防を展開する中で、相手を尊重して攻防に取り組むことを重視すること等の武道の伝統的な考え方を理解する	武道の特性等に応じて、誰もが攻防の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら技の習得方法や簡易な攻防の展開を工夫する	イメージを捉えた即興的な動きやリズムに乗った動きができるようになる中で、仲間とともに身体を通して、心身を解放した表現ができることを理解する	表現やダンスの特性等に応じて、誰もが踊ったり表現したりする楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら発表・交流の方法や構成を工夫する	スポーツの文化としての側面や合理的な運動実践に必要なこと等、豊かなスポーツライフの実現に関する科学的知識を身に付けることで、自己の状況等に応じた運動・スポーツの多様な楽しみ方について考えを深めることができることを理解する	豊かなスポーツライフの実現のために必要なことを考え、自己の状況等に応じたスポーツの多様な楽しみ方を工夫する
高等学校	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	ゲームの特性等に応じて、作戦や状況に応じたボール等に関する操作及び仲間と連携した動きで攻防を展開し、勝敗を競うことにより、仲間とともに一層楽しさや喜びを味わうことができることを理解する	ゲームの特性等から、誰もが攻防の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら練習方法や作戦、攻防の展開を合理的、計画的な解決に向けて工夫する	武道の特性等に応じて、自分や相手の力を効率的に使う攻防を展開する中で、相手を尊重して攻防に取り組むことを重視すること等の武道の伝統的な考え方を理解する	武道の特性等に応じて、誰もが攻防の楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら技の習得方法や攻防の展開を合理的、計画的な解決に向けて工夫する	様々なダンスの特性等に応じてイメージを捉えた即興的な動きやリズムに乗った動きができるようになる中で、仲間とともに身体を通して、心身を解放したりイメージを深めたりして表現ができることを理解する	ダンスの特性等に応じて、誰もが踊ったり表現したりする楽しさや喜びを味わうために必要なことを考え、仲間と協働しながら発表・交流の方法や構成を合理的、計画的な解決に向けて工夫する	スポーツ文化の創造や合理的な運動実践に必要なこと等、豊かなスポーツライフの継続に関する科学的知識を多角的に身に付けることで、自己の状況等に応じた運動・スポーツの多様な楽しみ方について考えを深めることができることを理解する	スポーツ文化の創造や豊かなスポーツライフの継続のために必要なことを考え、自己の状況等に応じたスポーツの多様な楽しみ方を工夫する

高次の資質・能力

健康な生活、健康な生活と現代社会		心の健康、心の健康と対策		けが・傷害の防止、安全な社会生活		病気・疾病の予防、疾病の予防と対策	
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
生活の仕方や身の回りの環境は健康の状態に関連があり、毎日を健康に過ごすためには、身近な生活の仕方や生活環境を整えることが必要であることを理解する	健康な生活の仕方を考え、身近な生活に適用する	心の発達、心と体との密接な関係、不安や悩みへの対処は心の健康に関連があり、身近な健康を保つことに関わることを理解する	心をよりよく発達させたり、不安や悩みに対処する方法を考え、身近な生活に適用する	人の行動や生活環境は、けがの発生に関連があり、身近な生活におけるけがの防止につながることを理解する	危険の予測や回避の方法を考え、身近な生活に適用する	病原体や生活行動等は、病気が起こることに関連があり、その要因を踏まえた予防方法をとることは、身近な生活における病気の予防につながることを理解する	病気概念や予防の原則から、病気の予防方法を考え、身近な生活に適用する
統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
個人の生活行動や社会環境は人の健康に関連があり、人が健康に過ごすためには、生活行動を整えたり、より良い社会環境を目指すことが必要であることを理解する	健康を保持増進する方法を見だし、自他の生活に適用する	精神機能の発達やストレス等への対処は、心の健康と関連があり、個人の健康を保つことに関わることを理解する	精神機能を発達させたり、欲求やストレスへの適切な対処法を考え、自他の生活に適用する	人の行動や生活環境は、傷害の発生に関連があり、個人生活における傷害の防止につながることを理解する	危険の予測や回避の方法を多面的に考え、自他の生活に適用する	主体や環境は、疾病の発生に関連があり、その要因を踏まえた予防方法をとることは、個人生活における疾病の予防につながることを理解する	疾病概念や予防の原則を拡張し、疾病の予防方法を考え、自他の生活に適用する
統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
国民の健康課題や健康の考え方は、個人及び社会における健康に関連があり、現代社会における健康課題に対応するためには、こうした相互作用を踏まえた行動選択が必要であることを理解する	健康を保持増進するための個人や社会の取組の意義を見だし、社会生活に適用する	精神疾患を含む心の不調やそれを取り巻く社会環境は心の健康に関連しており、個人及び社会における健康の保持増進や回復に関わることを理解する	心の健康を維持・回復するために必要な個人の取組や社会的な対策について考え、社会生活に適用する	法的な整備などの環境整備や、それに応じた個人の取組は、事故の現状や発生に関連があり、安全な個人及び社会生活につながることを理解する	自他や社会の危険の予測を基に、危険を回避する方法を考え、社会生活に適用する	主体や環境は、疾病の発生に関連があり、個人の行動選択や社会的な対策によって、個人及び社会生活における疾病の予防と回復につながることを理解する	疾病の概念や予防の原則を拡張し、疾病の特徴や生涯の各段階に応じた予防や回復の方法、社会的な対策を選択し、社会生活に適用する

高次の資質・能力

		体の発育・発達、身体機能の発達、生涯を通じる健康		健康と環境、健康を支える環境づくり	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
小学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	体の発育・発達は、年齢や生活の仕方が関連しており、自身の状況等に応じて身近な生活の中で適切に対応することが、よりよい発育・発達につながることを理解する	体をよりよく発育・発達させる方法について考え、身近な生活に適用する			
中学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	身体の発育・発達は、年齢に伴う機能の成熟や個人の行動等が関連しており、自身の状況等に応じて個人の生活を中心として適切に対応することが、よりよい発育・発達につながることを理解する	身体機能の発達や適切な生活行動について考え、自他の生活に適用する	衛生等の環境が、人の健康の保持増進に関連があることを理解する	健康と環境に関わる概念を生活環境から社会に関わる環境まで拡張し、健康を保持増進する方法を考え、自他の生活に適用する	
高等学校		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
	生涯の各段階の健康課題に応じた個人及び社会における健康管理や環境づくりを行うことが、生涯を通じた健康の保持増進や回復につながることを理解する	生涯を通じる健康について考え、社会生活に適用する	健康を支える環境づくりが、自他の健康の保持増進に関連があることを理解する	健康と環境に関わる概念を健康を支える環境づくりまで拡張し、全ての人が健康に生きていくための環境について考え、社会生活に適用する	

高次の資質・能力

小学校	A 表現	歌唱・ 器楽	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、曲の特徴を生かした表現に対する思いや意図をもち、自分や他者にとって歌唱や器楽による表現がもつ意味や価値を実感しながら、音楽表現を深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	音色や響きの特徴などを個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて身体の使い方を調節することにより、思いや意図をもって歌唱や器楽で表現できることを理解している
		音楽つくり	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、発想を得たり思いや意図をもったりし、自分や他者にとって創作による表現がもつ意味や価値を実感しながら、創作表現を深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	音の響きの特徴などを個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて音を選択したり組み合わせたりすることにより、発想を得たり思いや意図をもったりして音楽をつくって表現できることを理解している
	B 鑑賞		思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、曲全体を見通しながら聴き、自分や他者にとって鑑賞がもつ意味や価値を実感しながら、音楽を聴き深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	音楽の特徴などを個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えることにより、曲や演奏のよさなどを見いだすことができることを理解している
中学校	A 表現	歌唱	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、曲にふさわしい表現に対する思いや意図をもち、自分や他者にとって歌唱による表現がもつ意味や価値を実感しながら、歌唱表現を深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	曲にふさわしい声の音色や響きの特徴を個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて身体の使い方を調節することにより、思いや意図を歌唱で表現できることを理解している
		器楽	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、曲にふさわしい表現に対する思いや意図をもち、自分や他者にとって器楽による表現がもつ意味や価値を実感しながら、器楽表現を深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	曲にふさわしい楽器の音色や響きの特徴を個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて身体の使い方を調節することにより、思いや意図を器楽で表現できることを理解している
	創作	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、課題や条件に沿って音楽をつくるための思いや意図をもち、自分や他者にとって創作による表現がもつ意味や価値を実感しながら、創作表現を深めることができる	
		知識及び 技能	統合的な 理解	音や音同士の関係の特徴を個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて音を選択したり組み合わせたりすることにより、思いや意図を創作で表現できることを理解している	
	B 鑑賞		思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、曲や演奏を自分と関わらせながら聴き、自分や他者にとって鑑賞がもつ意味や価値を実感しながら、音楽を聴き深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	音楽の特徴や多様性などを個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えることにより、音楽のよさや美しさ、意味や役割などを見いだすことができることを理解している

高次の資質・能力

小学校	A 表現	(仮) 自分と材料や場所	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 材料や場所などの関わりから対象や事象を捉え、形や色などを基に自分のイメージをもちながら、豊かに発想や構想をし、造形的な活動をつくる過程での気づきを生かして表現することができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 材料や場所などの関わりから、自分の感覚や行為を通して造形的な特徴を捉えながら、場面に応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に表現できることを理解している
		(仮) 自分と表したいこと	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 表そうとすることから対象や事象を捉え、形や色などを基に自分のイメージをもちながら、豊かに発想や構想をし、表す過程での気づきを生かして表現することができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 表そうとすることから、自分の感覚や行為を通して造形的な特徴を捉えながら、場面に応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に表現できることを理解している
	B 鑑賞	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 作品などの関わりから、形や色などを基に自分のイメージをもちながら、自分や他者、生活における造形の意味や価値について考え、自分の見方や感じ方を広げ深めることができる 	
		知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 作品などの関わりから、自分の感覚や行為を通して造形的な特徴を捉えながら、作品などに応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に鑑賞できることを理解している 	

高次の資質・能力

中学校	A 表現	自分と美術 (仮)	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	・ 自分と美術との関わりから対象や事象を見つめ、感じ取ったことや考えたことなどを基に、豊かに発想や構想をし、意図に応じて表現することができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	・ 自分と美術との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、美術文化などについて実感を伴って捉えながら、場面や状況に応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に表現できることを理解している
		生活や 社会と美術 (仮)	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	・ 身近な生活や社会と美術との関わりから対象や事象を見つめ、目的や条件などを基に、豊かに発想や構想をし、意図に応じて表現することができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	・ 身近な生活や社会と美術との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、美術文化などについて実感を伴って捉えながら、場面や状況に応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に表現できることを理解している
	B 鑑賞	自分と美術 (仮)	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	・ 自分と美術との関わりから美術作品などを見つめ、自分の中の美術がもつ意味や価値について考え、見方や感じ方を深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	・ 自分と美術との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、美術文化などについて実感を伴って捉えながら、美術作品などの特徴や表現技法などを読み取る技能を身に付けることにより、創造的に鑑賞できることを理解している
		生活や 社会と美術 (仮)	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	・ 身近な生活や社会と美術との関わりから美術作品などを見つめ、社会における美術がもつ意味や価値について考え、見方や感じ方を深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	・ 身近な生活や社会と美術との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、美術文化などについて実感を伴って捉えながら、美術作品などの特徴や表現技法などを読み取る技能を身に付けることにより、創造的に鑑賞できることを理解している

高次の資質・能力

高等学校	A 表現	歌唱	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、個性を生かした表現に対する表現意図をもち、自分や他者にとって歌唱による表現がもつ意味や価値を実感しながら、歌唱表現を深めることができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 曲の特徴や表現上の効果を生かして歌うための声の音色や響きなどを個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて身体の使い方を調節することにより、表現意図を歌唱で表現できることを理解している
		器楽	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、個性を生かした表現に対する表現意図をもち、自分や他者にとって器楽による表現がもつ意味や価値を実感しながら、器楽表現を深めることができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 曲の特徴や表現上の効果を生かして演奏するための楽器の音色や響きなどを個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて身体の使い方を調節することにより、表現意図を器楽で表現できることを理解している
	B 鑑賞	創作	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、個性を生かした音楽をつくるための表現意図をもち、自分や他者にとって創作による表現がもつ意味や価値を実感しながら、創作表現を深めることができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 音や音同士の関係の特徴などを生かした音のつながりや重なりを個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて音を選択したり組み合わせたりすることにより、表現意図を創作で表現できることを理解している
	B 鑑賞		思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 音や音楽について知覚・感受したことをよりどころに思考を巡らせ、音楽を解釈したり曲や演奏を評価したりしながら聴き、自分や他者にとって鑑賞がもつ意味や価値を実感しながら、音楽を聴き深めることができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 音楽の特徴や多様性などを個々の感じ方等に基づいて実感を伴って捉えることにより、音楽のよさや美しさ、意味や価値などを見いだすことができることを理解している

高次の資質・能力

高等学校	A 表現	自分と美術 (仮)	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	自分と美術との関わりから対象や事象を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどを基に、個性豊かに発想や構想をし、意図に応じて表現することができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	自分と美術との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、美術文化などについて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に表現できることを理解している
		社会と美術 (仮)	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	社会と美術との関わりから対象や事象を深く見つめ、目的や条件、意図などを基に、個性豊かに発想や構想をし、意図に応じて表現することができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	社会と美術との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、美術文化などについて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に表現できることを理解している
	B 鑑賞	自分と美術 (仮)	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	自分と美術との関わりから美術作品などを深く見つめ、自分の中の美術がもつ意味や価値について考え、見方や感じ方を深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	自分と美術との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、美術文化などについて実感を伴って捉えながら、美術作品などの特徴や表現技法、背景などを幅広く読み取る技能を身に付けることにより、創造的に鑑賞できることを理解している
		社会と美術 (仮)	思考力、 判断力、 表現力等	総合的な 発揮	社会と美術との関わりから美術作品などを深く見つめ、社会における美術がもつ意味や価値について考え、見方や感じ方を深めることができる
			知識及び 技能	統合的な 理解	社会と美術との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、美術文化などについて実感を伴って捉えながら、美術作品などの特徴や表現技法、背景などを幅広く読み取る技能を身に付けることにより、創造的に鑑賞できることを理解している

高次の資質・能力

高等学校	A 表現	身近な生活と工芸	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活と工芸との関わりから対象や事象を深く見詰め、自然や素材、自分の思いなどから心豊かに発想や構想をし、意図に応じて表現することができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活と工芸との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、工芸の伝統と文化などについて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に表現できることを理解している
		社会と工芸	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 社会と工芸との関わりから対象や事象を深く見詰め、使う人や生活環境などから心豊かに発想や構想をし、意図に応じて表現することができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 社会と工芸との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、工芸の伝統と文化などについて実感を伴って捉えながら、状況や課題に応じて活用できる技能を身に付けることにより、創造的に表現できることを理解している
	B 鑑賞	身近な生活と工芸	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活と工芸との関わりから工芸作品などを深く見詰め、生活における工芸がもつ意味や価値について考え、見方や感じ方を深めることができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活と工芸との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、工芸の伝統と文化などについて実感を伴って捉えながら、工芸作品などの特徴や表現技法、背景などを幅広く読み取る技能を身に付けることにより、創造的に鑑賞できることを理解している
		社会と工芸	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 社会と工芸との関わりから工芸作品などを深く見詰め、社会における工芸がもつ意味や価値について考え、見方や感じ方を深めることができる
			知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 社会と工芸との関わりから、造形の要素の働きやイメージ、工芸の伝統と文化などについて実感を伴って捉えながら、工芸作品などの特徴や表現技法、背景などを幅広く読み取る技能を身に付けることにより、創造的に鑑賞できることを理解している

高次の資質・能力

高等学校	A 表現	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 自分と社会、文字や書の歴史や文化等との関わりから、書の伝統と文化、作品や書の美、その意味や価値について深く考え、自らの価値意識を形成しながら、創造的、個性的に美を表現したり自己表現したりすることができる
		知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 作品や書における美の構造やその働き、書の伝統と文化について実感を伴って捉えながら、身体の機能や感覚を駆使して目的や状況に応じて自在に活用できる技能を身に付けることにより、創造的、個性的に表現できることを理解している
	B 鑑賞	思考力、判断力、表現力等	総合的な発揮	<ul style="list-style-type: none"> 書かれた言葉、歴史的背景、生活や社会、諸文化等との関わりから、書の伝統と文化、作品や書の美、その意味や価値について深く考え、自らの価値意識を形成しながら、作品や書のよさや美しさを豊かに味わうことができる
		知識及び技能	統合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 書の伝統と文化、書の美の多様性と関わらせて、書の美を捉える視点等について実感を伴って捉えながら、作品や書から情報を読み取る技能を身に付けることにより、作品や書のよさや美しさを豊かに味わうことができることを理解している

高次の資質・能力

A 家族・家庭と生涯発達 (仮称)		B 生活の経営と消費生活 (仮称)		C 食生活 (仮称)		D 衣生活 (仮称)		E 住生活 (仮称)		
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	
統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	
小学校	<p>家族の一員として、生活の中で自分にできることを考え取り組むことが、生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>家族や地域の人々と協力する中で自分の生活上の課題を見だし、よりよい生活に向けて工夫することができる。</p>	<p>生活資源を活用することが、自分の生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>生活資源を活用しながら、自分の生活上の課題を見だし、よりよい生活に向けて工夫することができる。</p>	<p>栄養バランスを考えた食事を楽しむことが、自分の生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>自分の食生活上の課題を見だし、健康でよりよい生活に向けて工夫することができる。</p>	<p>衣服を手入れしながら着用したり、生活に役立つものを製作したりすることが、自分の生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>自分の衣生活上の課題を見だし、健康・快適でよりよい生活に向けて工夫することができる。</p>	<p>季節の変化を感じつつ、日頃から住まいを整えておくことが、自分の生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>自分の住生活上の課題を見だし、快適でよりよい生活に向けて工夫することができる。</p>
	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>
中学校	<p>家族や地域を支える一員として、自分にできることを考え取り組むことが、生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>家族や地域の人々と協力・協働する中で自分の生活上の課題を見だし、自立に向けてよりよい生活を工夫し、創造することができる。</p>	<p>生活資源を効果的に活用することが、自分や家族の生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>生活資源を効果的に活用しながら、自分や家族の生活上の課題を見だし、自立に向けてよりよい生活を工夫し、創造することができる。</p>	<p>地域の豊かな食文化を大切に、健康で安全な食事を継続することが自分の生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>自分の食生活上の課題を見だし、自立に向けて健康・安全で食文化を大切にしたりよりよい生活を工夫し、創造することができる。</p>	<p>衣服を選択し手入れしながら計画的に着用したり、生活を豊かにするものを製作したりすることが、自分の生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>自分の衣生活上の課題を見だし、自立に向けて健康・快適でよりよい生活を工夫し、創造することができる。</p>	<p>自分や家族が快適・安全に過ごせるよう日頃から住まいを整えておくことが、自分や家族の生活をよりよくすることにつながることを理解する。</p>	<p>自分や家族の住生活上の課題を見だし、自立に向けて快適・安全でよりよい生活を工夫し、創造することができる。</p>
	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>	<p>統合的な理解</p>	<p>総合的な発揮</p>

高次の資質・能力

		A 家族・家庭と生涯 発達（仮称）		B 生活の経営と消費 生活（仮称）		C 食生活（仮称）		D 衣生活（仮称）		E 住生活（仮称）		F 総合生活実践 （仮称）	
		知識及び 技能	思考力、 判断力、 表現力等	知識及び 技能	思考力、 判断力、 表現力等	知識及び 技能	思考力、 判断力、 表現力等	知識及び 技能	思考力、 判断力、 表現力等	知識及び 技能	思考力、 判断力、 表現力等	知識及び 技能	思考力、 判断力、 表現力等
		統合的な 理解	総合的な 発揮	統合的な 理解	総合的な 発揮	統合的な 理解	総合的な 発揮	統合的な 理解	総合的な 発揮	統合的な 理解	総合的な 発揮	統合的な 理解	総合的な 発揮
家庭基礎		自立した生活を営む当事者として、様々な人々と共に協力し合うことが、生涯にわたって家庭や地域の生活をよりよくすることにつながることを理解する。	家族や地域の人々と協力・協働する中で家庭や地域及び社会の生活上の課題を見だし、よりよい生活を創造することができる。	生活資源を効果的に管理・活用することが、生涯にわたって自分や家族の生活をよりよくすることにつながることを理解する。	生活資源を効果的に管理・活用しながら、家庭や地域及び社会の生活上の課題を見だし、適切に意思決定することで、よりよい生活を創造することができる。	科学的な根拠を基に、地域の豊かな食文化を大切に、ライフステージに応じた健康で安全な食事を実践（計画・管理）することが、生活をよりよくすることにつながることを理解する。	自分や家族の食生活上の課題を見だし、生涯にわたって健康・安全で食文化を大切にしたいよりよい生活を創造することができる。	科学的な根拠を基に、衣文化を大切に、ライフステージに応じて衣服を適切に選択・着用・管理することが、生活をよりよくすることにつながることを理解する。	自分や家族の衣生活上の課題を見だし、生涯にわたって安全・健康・快適で衣文化を大切にしたいよりよい生活を創造することができる。	科学的な根拠を基に、住文化を大切に、ライフステージに応じて住まいを整備・管理することが、生活をよりよくすることにつながることを理解する。	自分や家族の住生活上の課題を見だし、生涯にわたって健康・快適・安全で住文化を大切にしたいよりよい生活を創造することができる。		
		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
高等学校		家庭や地域の生活を支え、向上させる当事者として、様々な人々と共に協力し合うことが、生涯にわたって家庭や地域の生活をよりよくすることにつながることを理解する。	家族や地域の人々と協力・協働する中で家庭や地域及び社会の生活上の複合的な課題を適切に見だし、よりよい生活を創造することができる。	生活資源を効果的に管理・活用することが、生涯にわたって自分や家庭及び地域の生活をよりよくすることにつながることを理解する。	生活資源を効果的に管理・活用しながら、地域の豊かな食文化の大切にし、ライフステージに応じた健康で安全な食事を実践（計画・管理）することが、生活をよりよくすることにつながることを理解する。	科学的な根拠を踏まえた深い理解の基に、地域の豊かな食文化の大切にし、ライフステージに応じた健康・安全で食文化を大切にしたいよりよい生活を創造することができる。	自分や家族の食生活上の複合的な課題を適切に見だし、生涯やその先を見通し、健康・安全で食文化を大切にしたいよりよい生活を創造することができる。	科学的な根拠を踏まえた深い理解の基に、衣文化の大切にし、ライフステージに応じて衣服を適切に選択・着用・管理することが、生活をよりよくすることにつながることを理解する。	自分や家族の衣生活上の複合的な課題を適切に見だし、生涯やその先を見通し、安全・健康・快適で衣文化を大切にしたいよりよい生活を創造することができる。	科学的な根拠を踏まえた深い理解の基に、住文化の大切を大切に、ライフステージに応じて住まいを整備・管理することが、生活をよりよくすることにつながることを理解する。	自分や家族及び地域の人々の住生活上の複合的な課題を適切に見だし、生涯やその先を見通し、健康・快適・安全で住文化を大切にしたいよりよい生活を創造することができる。		家庭や地域及び社会における生活上の複合的な課題を適切に見だし、生涯やその先を見通し、家庭や地域及び社会の生活を向上させることで、よりよい生活を創造することができる。
		統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮

高次の資質・能力

	学校、家庭及び地域の生活に関する内容	身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容	自分自身の生活や成長に関する内容
	高次の資質・能力	高次の資質・能力	高次の資質・能力
小学校	学校、家庭及び地域との関わりの中で、自分の生活が支えられていることへの気づきを深め、それらに親しみや愛着をもって行動できる。	身近な人々、社会及び自然との触れ合いの中で、自分のよりよい生活につながることに気づきを深め、生活を楽しくしようとするができる。	これまでの生活や学びを通じた自分の成長の振り返りの中で、他者への感謝や自分のよさ、可能性への気づきを深め、意欲的に生活できる。

高次の資質・能力

		情報の領域（仮称）	
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
		統合的な理解	総合的な発揮
小学校		情報技術の正負の側面を含む特性の理解をもとに、情報技術を適切かつ効果的に活用することで、デジタル社会における様々な課題を解決できることを理解する。	情報技術の正負の側面を踏まえ、情報技術を情報の収集、整理・分析、まとめ・表現などに適切かつ効果的に活用して、デジタル社会における身近な課題を解決できる。

高次の資質・能力

	学級活動/ホームルーム活動 (1) 学級や学校における生活づくりへの参画	学級活動/ホームルーム活動 (2) 日常生活における自己の成長と健康安全、 (3) 将来に向けた自己の成長とキャリア形成	児童会/生徒会活動	学校行事	クラブ活動
	高次の資質・能力	高次の資質・能力	高次の資質・能力	高次の資質・能力	高次の資質・能力
小学校	<p>学級や学校での生活をよりよくするために合意形成を図り、役割を分担しながら協力して実践することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他のよりよい生活づくりに向け、主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 身近な生活上の課題を解決しようとする中で、対立や葛藤を乗り越え納得解や暫定解を形成し、それらをよりよく見直そうするとともに、多様な個性や価値観の包摂に主体的に関わる ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>学級での話し合いを生かして現在と将来の自己実現に向けて意思決定して実践することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自己の生活上の課題や興味・関心に目を向け、主体的に行動し現在及び将来の自己の生き方につなげようとする ○ 他者の視点を通じて、自己の価値観や思考を広げようとする ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>異年齢の児童で協力し、学校生活の充実と向上を図るため、計画を立て役割を分担し、協力して取り組むことを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他のよりよい生活づくりに向け、主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 身近な生活上の課題を解決しようとする中で、対立や葛藤を乗り越え納得解や暫定解を形成し、それらをよりよく見直そうするとともに、多様な個性や価値観の包摂に主体的に関わる ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>全校又は学年の児童で協力し、学校生活に変化と活力を生み出し、よりよい学校生活に資する体験的な活動を主体的に創造することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他の学校生活の充実と発展に向け、学校行事の意義を踏まえて主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 計画・準備・実践・振り返りの過程における対立や葛藤を乗り越え、多様な個性や価値観を生かしながら、協働して活動を創造しようとする ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>異年齢の児童で協力し、共通の興味・関心を追求する活動を通して、主体的に運営することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 共通の興味・関心をよりよく追求するため、主体的に役割を見いだし担おうするとともに、自他の個性の伸長を図ろうとする ○ 共通の興味・関心を追求する上での対立や葛藤を乗り越え、多様な個性や価値観を生かしながら協働して活動しようとする ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する
中学校	<p>学級や学校での生活をよりよくするために合意形成を図り、役割を分担しながら協力して実践することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他のよりよい生活づくりに向け、主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 身近な生活上の課題を解決しようとする中で、対立や葛藤を乗り越え納得解や暫定解を形成し、それらを不断に見直そうするとともに、多様な個性や価値観の包摂に主体的に関わる ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>学級での話し合いを生かして自己の課題解決したり将来の生き方を描いたりするために意思決定して実践することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会との関わりでの自己の生活上の課題や興味・関心に目を向け、主体的に行動し現在及び将来の自己の生き方につなげようとする ○ 他者の視点を通じて、自己の価値観や思考を広げようとする ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>異年齢の生徒で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して学校運営に関わることを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他のよりよい生活づくりに向け、主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 身近な生活上の課題を解決しようとする中で、対立や葛藤を乗り越え納得解や暫定解を形成し、それらを不断に見直そうするとともに、多様な個性や価値観の包摂に主体的に関わる ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>全校又は学年の生徒で協力し、学校生活に変化と活力を生み出し、よりよい学校生活に資する体験的な活動を主体的に創造することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他の学校生活の充実と発展に向け、学校行事の意義を踏まえて主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 計画・準備・実践・振り返りの過程における対立や葛藤を乗り越え、多様な個性や価値観を生かしながら、協働して活動を創造しようとする ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	
高等学校	<p>ホームルームや学校での生活をよりよくするために合意形成を図り、役割を分担しながら協力して実践することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他のよりよい生活づくりに向け、主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 身近な生活上の課題を解決しようとする中で、対立や葛藤を乗り越え納得解や暫定解を形成し、それらを不断に見直そうするとともに、多様な個性や価値観の包摂に主体的に関わる ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>ホームルームでの話し合いを生かして自己の課題を解決したり将来の生き方を描いたりするために意思決定して実践することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会の形成者としての自己の生活上の課題や興味・関心に目を向け、主体的に行動し現在及び将来の自己の在り方生き方につなげようとする ○ 他者の視点を通じて、自己の価値観や思考を広げようとする ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>異年齢の生徒で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して学校運営に関わることを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他のよりよい生活づくりに向け、主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 身近な生活上の課題や地域社会の課題を解決しようとする中で、対立や葛藤を乗り越え納得解や暫定解を形成し、それらを不断に見直そうするとともに、多様な個性や価値観の包摂に主体的に関わる ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	<p>全校又は学年の生徒で協力し、学校生活に変化と活力を生み出し、よりよい学校生活に資する体験的な活動を主体的に創造することを通して、以下の資質・能力を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他の学校生活の充実と発展に向け、学校行事の意義を踏まえて主体的に役割を見いだし担おうとする ○ 計画・準備・実践・振り返りの過程における対立や葛藤を乗り越え、多様な個性や価値観を生かしながら、協働して活動を創造しようとする ○ 自他の意見や価値観を捉え直し、自己の思考や感情、行動を調整する 	

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	
情報技術（仮称）	(1) プログラミングと自動化（仮称）	<p>統合的な理解</p> <p>情報技術により情報処理の手順を自動化することが、人の判断や活動を支え、生活や社会の利便性を高めることを理解する。</p>	<p>統合的な発揮</p> <p>情報技術の正負の側面に配慮しつつ、自動化する情報処理の手順を設計し、人の判断や活動を支える仕組みを設計・表現し、評価・改善できる。</p>	
	(2) 情報の表現とデジタル化（仮称）	<p>統合的な理解</p> <p>情報技術により情報やデータから新たな関係や意味を見いだしたり、利用者の立場で情報を批判的に吟味・設計したりすることが、分析結果や考えの分かりやすい表現につながることを理解する。</p>	<p>統合的な発揮</p> <p>情報技術の正負の側面に配慮しつつ、情報やデータの分析結果を判断し表現したり、利用者にとって分かりやすい情報を批判的に吟味・設計・表現し、評価・改善したりできる。</p>	
	(3) 情報基盤とシステム化（仮称）	<p>統合的な理解</p> <p>情報技術や多様な技術の組合せにより情報システムが構築されることを捉え、それらを活用しつつ、情報の信頼性や社会に与える影響に配慮して評価・改善することが、包摂的で豊かな生活や社会につながることを理解する。</p>	<p>統合的な発揮</p> <p>情報技術の正負の側面に配慮しつつ、それを基盤とする多様な技術を組み合わせ、倫理・法・社会の観点にも考慮して問題を解決するための情報システムを設計・表現し、評価・改善できる。</p>	
中学校	情報を基盤とした生産技術（仮称）	(1) 材料加工とデジタル製作（仮称）	<p>統合的な理解</p> <p>材料の加工や構造の工夫によるものづくりと、情報技術を活用した設計・製作や評価・改善の高度化が、安全で利便性の高い生活や社会につながることを理解する。</p>	<p>統合的な発揮</p> <p>安全性等に配慮しつつ、情報技術を活用して材料を選択し、意図した形や構造を設計・加工することで、生活や社会に役立つものを製作し表現できる。</p>
		(2) 生物育成とデータ活用（仮称）	<p>統合的な理解</p> <p>生物の育成環境の調整による食料供給や環境保全と、情報技術を活用した調整・管理の精緻化が、安定的な生活や社会につながることを理解する。</p>	<p>統合的な発揮</p> <p>環境負荷等に配慮しつつ、情報技術を活用して育成環境の調整方法を計画し、収量と品質を高めるための方策を判断し実践できる。</p>
		(3) エネルギー変換とスマート化（仮称）	<p>統合的な理解</p> <p>エネルギーの変換・利用による活動の支援と、情報技術を活用した効率化が、電力や交通等の生活や社会を支える基盤の利便性につながることを理解する。</p>	<p>統合的な発揮</p> <p>経済性等に配慮しつつ、情報技術を活用してエネルギーを変換する仕組みを設計し、安全で安定した動作を製作し表現できる。</p>
		(4) 技術の統合（仮称）	<p>統合的な理解</p> <p>情報技術を基盤とする多様な技術の関係や働きを捉え、それらを統合することが、生活や社会の発展につながることを理解する。</p>	<p>統合的な発揮</p> <p>安全性や環境負荷、経済性等に配慮しつつ、情報技術を基盤とする多様な技術を統合して、問題を解決するための仕組みを探究的に設計し表現できる。</p>

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
高等学校 情報 I	(1) 情報の仕組みと社会との関わり (仮称)	統合的な理解 情報技術の仕組みや社会との関係を全体的に捉えることが、安全や社会的責任に配慮した情報の吟味・活用を可能にすることを理解する。	総合的な発揮 生活や社会を支える情報技術の正負の側面に配慮し、安全や社会的責任を考慮して情報を吟味・活用できる。
	(2) 情報デザインとデザイン思考 (仮称)	統合的な理解 情報の受け手の視点に立ち、情報を吟味し、分かりやすく表現することが、受け手の円滑な理解や行動を促すことを理解する。	総合的な発揮 情報技術の正負の側面に配慮しつつ、情報の受け手にとって適切な理解や行動を促す情報を吟味・設計して表現し、評価・改善できる。
	(3) データ分析とモデル化・シミュレーション (仮称)	統合的な理解 データを整理・分析して関係を批判的に見いだすことや、事柄の特徴を抽出・単純化して検証することが、未知の傾向や結果の予測につながることを理解する。	総合的な発揮 情報技術の正負の側面に配慮しつつ、データから見いだした関係や、単純化して検証した事柄から傾向や結果を予測し、批判的に判断・表現できる。
	(4) アルゴリズムとシステム開発 (仮称)	統合的な理解 問題解決に必要な条件や手順を整理し、情報システムを構想・実現できることが、それらの妥当性や改善可能性の判断につながることを理解する。	総合的な発揮 情報技術の正負の側面に配慮しつつ、問題の解決策を手順や条件に分解し、それらを組み合わせて情報システムを構想・実現し、評価・改善できる。
	(5) PBLによる課題解決の実践 (仮称)	統合的な理解 目的や条件に応じて、情報や情報技術を活用し、プロジェクトを通してその成果を評価・改善することが、実社会における課題解決や価値創造を可能にすることを理解する。	総合的な発揮 目的や条件に応じて、情報や情報技術を活用し、プロジェクトを通して評価・改善を行い、実社会の課題の解決や価値を創造する方策を考察し表現できる。

高次の資質・能力

		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
高等学校 情報Ⅱ	(1) 社会課題とデータサイエンス (仮称)	<p>統合的な理解</p> <p>多様なデータを整理・分析して得られる新しい傾向や予測を批判的に考察することが、社会的責任に配慮しながら、妥当性や実効性のある課題解決の方策を見いだすことを可能にすることを理解する。</p>	<p>総合的な発揮</p> <p>情報技術の正負の側面に配慮しつつ、データを整理・分析して導き出した傾向や予測を批判的に考察し、社会的責任を考慮した妥当で実効性のある課題解決の方策を判断できる。</p>
	(2) コンテンツデザイン (仮称)	<p>統合的な理解</p> <p>人や社会への影響も考慮して情報を吟味・設計・表現し、評価・改善を重ねることが、情報の受け手へのより良い価値の提供を支えることを理解する。</p>	<p>総合的な発揮</p> <p>情報技術の正負の側面に配慮しつつ、情報の受け手にとって最適な理解や行動を促す価値ある作品を設計・表現・吟味し、評価・改善を重ねることができる。</p>
	(3) AI (仮称)	<p>統合的な理解</p> <p>AIの大量の情報から学習する仕組みや予測・生成できる利点と、偏りやバイアスが内在する特性を捉えることが、出力を批判的に評価し、倫理・法・社会の観点を考慮して利点を生かした活用につながることを理解する。</p>	<p>総合的な発揮</p> <p>AIの利点や負の側面を捉え、出力を批判的に評価し、倫理・法・社会の観点を考慮して適切に活用できる。</p>
	(4) 先端技術と情報システムデザイン (仮称)	<p>統合的な理解</p> <p>先端技術の試作、検証、改善を重ねて実装される特徴を見だし、その効果を批判的に評価して有効性や限界を判断することが、情報技術の利点を生かし、弊害を抑える活用につながることを理解する。</p>	<p>総合的な発揮</p> <p>先端技術を活用した情報システムの効果や働きを、その利点や弊害等に配慮して批判的に評価し、情報技術の有効性や限界を判断して適切に活用、評価・改善できる。</p>
	(5) PBLによる価値創造の実践 (仮称)	<p>統合的な理解</p> <p>目的や条件に応じて、情報や情報技術を活用し、プロジェクトを通してその成果を多面的に評価・改善を重ねることが、実社会における課題解決や価値創造を実現することを理解する。</p>	<p>総合的な発揮</p> <p>目的や条件に応じて、情報や情報技術を活用し、プロジェクトを通して価値を創出し、実装後も多面的に評価・改善を重ね、実社会の課題解決や価値創造を実現する方策を考察し表現できる。</p>

	学校・家庭での基本的な生活習慣 (仮)	社会での人とのかかわり (仮)	社会や地域でのくらし (仮)	身近な自然やもののはたらき (仮)
	高次の資質・能力	高次の資質・能力	高次の資質・能力	高次の資質・能力
小学部	よりよい毎日の生活を送る上で必要となることを考えて行動する中で、 衛生的で安全な規則正しい生活習慣を確立する力を身に付けることにより、健康で自立した生活を送ることができる。	身近な人や社会と関わる上で必要となることを考えて行動する中で、社会で他者と円滑に関わる力を身に付けることにより、 人や社会とのつながりをもった生活を送ることができる。	社会や地域で暮らす上で必要となることを考えて行動したり表現したりする中で、きまりを守って社会資源を適切に利用する力を身に付けることにより、 秩序を保った共同的な生活を送ることができる。	物事を論理的に考えたり、分かったことを表現したりする中で、関心をもった事象に自ら働きかける力を身に付けることにより、 探究的な学びにつながる生活を送ることができる。

A 職業生活		B 情報機器・情報技術の活用（仮）		C 産業現場等における実習	
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮	統合的な理解	総合的な発揮
働くことの意義や働くために必要な技能についての理解を深め、自己実現を図ったり社会の一員としての役割を果たしたりするために必要な力を身に付けることにより、将来のよりよい職業生活につなげていけることを理解する。	よりよい職業生活を送るために、実際の場面において必要となる事柄を考えるとともに、自分の長所や課題との関係から、工夫したり改善したりすることができる。	情報機器・技術の効果的な活用の仕方や、適切な取扱い、特性の理解について、将来の自立と社会参加につながる力として、理解する。	情報機器・技術の活用を通して情報を集めたり整理したりして、自分の思いや考えを表すことにより、将来の生活と結び付けた情報機器・技術の活用についての自分の課題を解決することができる。	実践的な知識や技能に触れることを通して学習したことを、自分の希望する職業や進路と関係付ける力を身に付けることにより、自分の将来の職業や進路につなげていけることを理解する。	働く人と直接関わった経験を通して、自分の成長や自己の進路について考えたり、考えを表したりする力を身に付けることにより、自分の進路についての課題を解決することができる。

中学部・高等部

	知識及び技能（技術）	思考力、判断力、表現力等	
	統合的な理解	総合的な発揮	
原則履修科目 (基礎的な科目)	(1) 各産業の社会的な意義や役割	産業を継承・発展・創造していくことが、私たちの暮らしをよりよくすることにつながることを理解する。	これからの我が国の各産業の在り方に関する課題を発見し、それらを取り巻く諸問題や今後の可能性について、科学的な根拠に基づき、合理的かつ創造的に構想することができる。
	(2) 各教科で学習する内容の概括	各産業分野に関する知識や技能を高めていくことが、よりよい産業の継承・発展・創造につながることを理解する。	各産業の各分野に関する課題や成果を発見し、それらを科学的な根拠に基づき、合理的かつ創造的に解決、検証することができる。
	(3) 教科全体を通じた実践的・探究的な学習	既習事項を活用したり、多様な他者と連携・協働したりすることで、未知の課題に直面しても創造的な解決につなげることができることを理解する。	既習事項を比較したり、結び付けたりすることや、課題の解決に向けて計画したり、発信したりすることで、合理的かつ創造的に解決に向けた選択を行うことができる。